京城日報

太平洋會議（京城日報）

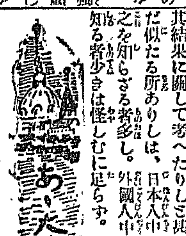
秋月左都夫

李鴻章が日本を壓倒せんとせしは半島に於ける日本の勢ひを殺さんが爲なり。抑も日本は明治九年日韓條約に依り朝鮮の獨立國たるを聲明し、而して王政維新と俱に開國進取の國是を採りて大に革新の實を擧げたりしに反し支那は朝鮮を其藩屬として待遇し、自國は頑冥にして陋習を墨守するを以て、朝鮮有爲の士が日本に接近せんとせしは自然の勢ひにして、日本の勢力の增進するは此氣運の結果に過ぎず。然るに支那は此自然の勢ひに反抗せんことを企てたり即ち其宗主權の實を擧げん爲め李鴻章は其部下の怪傑袁世凱を京城に駐在せしむることゝし、袁の活動を補助せしめん爲め獨人モルレンドルフを朝鮮政府顧問とし、ロバート、ハートをして支那稅關と同じく朝鮮稅關を監理せしめたり。ロバート、ハートは其腹心たるブラジンを京城に駐在せしめ、朝鮮稅關の事務を總轄せしめたり。特に注意すべきは大院君を拉し去つて支那に幽閉せし一事なり。大院君は排外守舊派の領袖にして、當時その勢力は旺にして之に頡頏する者なかりし而して大院君其の人物なるを以て、又々日本と事端を惹き起すことなきを保せず。斯ては支那は勢ひ傍觀する能はざるに至らんことを慮りしが、李鴻章は日本の勢力を半島より一掃するの見込確立せずしてなまじいな事をなすは不得策なるを信ぜり。然るに其準備漸く整ふるには尙ほ多小の年月を要するを以て、一面日鮮間平和の大障礙物たる大院君を拉し去り、一面海軍擴張を計策せり。

爾來半島に於ける支那の勢力威光は旭日昇天の勢ひあるに反し、日本の地位は日々に減退せり。明治十七年朝鮮に關する日支協約（天津協約と稱するもの）は如何に日本が支那を憚りしかを示して餘あり。而して廿五年の丁汝昌艦隊の日本訪問は確かに其目的を遂したりとの印象を李鴻章に與へたり。即ち支那は大に日本を威嚇し得たりと信ぜしめたり。是決して誤見にあらざりし。越て廿七年半島に東學黨の亂起るや此機逸すべからずとして李鴻章は兵を半島に派遣せり。惟ふに李は威嚇の力にて日本勢力は一掃せられ、支那勢力は確立し半島を一層完全に屬國となすを得べしと信ぜしもの、如し。且つ少くも英國の無形の援助は内心當にし居りしにはあらざる歟。之に對し日本が決心を示せるに逢ひて李は大分狼狽せしもの、如し。袁世凱は京城に於て穩便に事を結了せんことに手を盡せしも、日本は確乎として動かざりし。日本が斯る決心をなせしは大膽の至りなりしなり。海軍に於ては匹敵する能はざるは顯然たり。陸軍に於ても勝算ありしにあらず。英國が其少し前支那との接近を求めしは支那の力を調査の上の事なりし也。諸外國は日本が勝つべしと思はざりしこと。日露戰爭前其結果に關して考へたりしと甚だ似たる所ありしは、日本人中之を知らざる者多し。外國人中知る者少きは怪しむに足らず。

日本自身も[illegible]せしに拘らず戰は[illegible]しは稍年の艱辛最早忍ぶ[illegible]ものありしと、今日戰はずんば二國の兵力の割合は、益々日本に不利となることは自明の理勢なりしを以てなり。此點に於ても戰前の日露の關係に同じかりしは偶然にあらず。

日露間の關係に付いては多く語るの必要なし。樺太を奪はれたる事、日支戰爭後露獨佛の三國干涉して、日本を遼東半島より追ひ除けて露は其跡に座を占め東清鐵道布設に依つて沿海洲と歐露との關係は堅固となり且つ接近となりて、露の絕東に於ける勢力を大に增進せしむるの便を加へたり。夫れさへあるに滿洲鐵道に依りて更に非常なる便利を加へたり。露に對して朝野の恐怖の非常なりしは自明の事に屬す。



六十五

奥野他見男

『二人がピタリと添ふて舟の影に居た所でも見たんでせう』

『それで氣持を惡くしてるのかい？』

『は、可成ヒドいんですよ』

『心配だろ？』

女は淋しく笑つた。

此の男己れが海岸に居て邦子さんと話合つてゐても臆病用心の爲め己れが風上に座つて彼女の呼吸する空氣を其れとなく避けてゐた微細な點まで知つたら安心であつたらうに。

部室へ行くと、弟と云ふのが坐つてゐた。

『急に姉子を見旁遊つて來ました』

と、何氣ない云ひ分けながら己れには此の姉の胸に釘でも打つた樣な挨拶もする樣に思はれた

『ようこそ』

と、云ひながら己れを紹介した。己れは何となく此弟が來て呉れた事が或種の意味に於て痛快又愉快であつた。

その裡食事になつた。

食事が終つてから、己れは姉と弟との間に色んな話があるだらうと思ひ、もう見舞の目的は大抵達されたので直ぐ歸ると云ひ出した、そして汽車の時間を見た、汽車に一寸間があつたので呼鈴を押して女中を呼び、車を命じて雜談に耽つてる所へ、車が參りましたと云ふので『それではお大事に』と邦子さんに云ひ、弟君には失敬』と立上つた。姉は見送りに廊下へ出た。

『まアー御覧遊ばせ、何んと云ふいゝ月でせう！』

『ね？』と、指さゝれた方を見ると、白いと云ふよりも黄金色の勝つた見た事もない程の大きな月が低く天に懸つてゐる。餘り此麼ものには感興を持たない程の年齡になつた己れも餘りの見事さに我を忘れて柱に身を凭れて見惚れて了つた。

『素敵だなアー、何と云ふいゝ月だらう！』

『いゝ月でせう、ねえお歸りになるのを次の列車にお延ばしになつて、も一度海岸へ散歩に出ませうよ』

『だつて』

と云ひながら時計を見た。

『今夜中にお歸りになればいゝんでせう』

『そりや左樣だが』

『折角ゐらして此麼いゝ月を逃してお歸りになるなんて惜しいわ』

云はれて見れば如何にも左樣だ。

『然し俥まで來て待つてるんだから』

『俥なんか歸したらいゝぢやないの？』

『よしッそれぢや』

と、云ひながらバタ／＼と玄關へ駈けて來て、俥屋に『此次の列車にするから』と言つた。俥屋は變な顏をした。それと察して『いゝ樣にして遣るから後で君が來て呉れ』と味のある言葉を浴せて遣ると『へイ、へイ』と氣持ちよく歸つて行つた。

『オヤお歸りぢやないんですか』と見送りに出たおかみさんが云ふと、邦子さん其の返事を引取つて、

『餘り月がいゝので無理にお止めしたんですよ』と申譯した。

『全く今夜のお月樣つたら盥の樣に大きいんですからね』と、商賈柄だけあつて要領よく合槌を打つた。

二人は再び海岸へ出た。誰も出てゐない。二人限りだ。

『弟さんを誘へばいゝのに』と云つた

『だつて二人限りでお話して見たかつたんですもの！』

と、邦子さんは答へた。防波堤で風を除けながら二人は笑つた。

『もうお歸りになるんですね』

『だつて時間が』

『さう。仕方がないわねえ。』と、次第に沈みかけて、暫らく沈默してゐたかと思ふと、

『どうぞ私と云ふものをお忘れない樣に』

『斯麼人があつた位は忘れないでせう』

『貴方は本當に淡泊してゐますね』

『左樣か知ら』

己れは唯笑つた。風が此の時さに吹いて女の鬢のほつれが此方の頰を撫でた、女の香りがそれと共に鼻をつく。己れは彼女の呼吸を其れとなく顏を横にして避けながら、

『歸りませう、遲れると不可ないから』と云つた。

感傷的な事が餘り好きでないのと風下が恐ろしいので己れは歸りを急いだ。

『まだいゝぢやないの、』

『だつて此麼所を他人に見られたら情死の相談でもして居る樣でイヤだ』と大變いゝ口實を見付けたと許り云つた『ぢや歸りませう』

二人は歩いた。

多勢がゐたり又外に他人かゐたりするとツイ華やかな空氣に紛れて感傷的なものでも何も感じぬ者だけど、二人限り、況んや良人つまり男と云ふ者から離れて朝夕波を友としてゐる身で而かも美しい月光を浴びながら物語つてゐれば何等かの感激に自ら淚ぐましい氣になるのであらう。

發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話長六千九番一、長六千九番二 振替京城三〇〇番
發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介

八月十五日より三十日まで
郵便局所にて公債賣出し
五百圓券 四百六十五圓
百圓券 九十三圓
五十圓券 四十六圓五十錢
二十五圓券 二十三圓二十五錢
利廻六分三厘强
元利金支拂場所 日本銀行本支店代理店 派出所、郵便局所
所得稅は一切かゝりません

宮内省御用達

全國到る處有名の醤油店に有ります
天下一品 キッコーマン醤油
野田醤油株式會社

最新刊
社會改造の原理 ラッセル原著 安倍高信譯 一、八〇
歐米教育の印象 土倭次著 一、三〇
現下の農民運動 [illegible] 一、四〇
ラッセル著 前田河廣一郎譯 ボリシェビーキの理論と實際 一、六〇
海の文學 小泉八雲著 大谷正信譯 二、二〇
光の中に歩め トルストイ原著 阿部次郎譯 六〇
人生論 トルストイ原著 相馬御風 六〇
京城 大阪屋號 振替京城五七三番

實業講習錄
實業界で活動せよ
實業界で雄飛せよ
實業界で成功せよ
入會せよ ▲小學中學を卒業し實業志望を持つ人 ▲商店員會社員で實業知識に乏しき人 ▲工場事務員で廣く一般の實業知識なき人 ▲女事務員又は職工で發展を望む人 ▲農村居住者で銀行會社商店に勤め度い人
業務の傍ら勉強が出來る
業務に闘する學識無ければ
業務の進歩極めて遅し
特色は ▲僅か一ケ年で卒業する事が出來ます ▲三學科は容易に速に實際に役立つ ▲多額の奬學資金を講習生に提供する ▲成績優秀者は誰にでも判る ▲入會は隨時で誰でも入會出來る
講義は平易也
講師は一流の大家
講義は最新也
學科目 ▲商業通論 ▲商業各論 ▲工業通論 ▲銀行簿記 ▲商業簿記 ▲工業簿記 ▲商業英語 ▲商業作文 ▲商店實務 ▲商工業經濟 ▲化學工業 ▲實用習字 ▲珠算と暗算 ▲新聞と法律 ▲科學講話
習はざれば知らず
習ふなら若い時
習ふなら良師に
會費低廉 ▼有望な青年のため特別安くしてある ▼分納しても可いが一時拂が經濟的なり
會費（月二回發行） 一ヶ月分 八十錢 三ヶ月分 二圓二十錢 六ヶ月分 四圓二十錢 一ヶ年分 七圓八十錢
内容見本進呈 葉書にて『實業講習錄見本入用』と記して申込めば直に郵送す見本には内容入會及會則が載す
東京市京橋區南鍋町 實業之日本社内（電話銀座一九九八番）（振替東京二〇一六）
（申込所）帝國實業講習會

新式珠算 正法速法 講習錄（月二回發行）
珠算は用途の輕便迅速の點に於て遙に他に勝る而して本講習錄は最も優秀の内容を有する新學期開講月一講習生大募集中各種特典有り此好機に講習せよ
東京市牛込區早稻田鶴巻町
大日本珠算專門通學校

見よ!! 空前の大發見
第二回臨時成績發表！◎益々成功!!
㊀金九百八十九圓十錢獲得せり
海外並に全國各會員諸氏に御挨拶申述候 本會は各會員諸氏と共に右の如き好成績を得し事を衷心に御慶賀申上候 御期待有之度本會は將來如何にして利殖の增進に努力すべく茲に再約仕候 謹言
◎強氣でも弱氣でもない只相場の高低さへあれば金が儲かる
◎出來た!! 見よ!! 一大發見!!
◎安全確實なる利殖の秘法公開!!!
株式期米綿糸 利增會
詳細は說明書を見て解るハガキ申込次第無料進呈
◎勿驚實際に於て儲かるから妙だ疑ふ者は來れ喜で迎へ實際を示して秘法を教示致しますから了解すれば御加入なさい
◎配當年率三十割 確實絕對損失の憂なし
㊁新加入者の出資金は全部貨化辨償す 萬一損失の場合は今日まで天下恐らくなかるらん!!!
◎本會は斯界不正信託業者の撲滅を計ると共に是等失敗者を救濟する目的の爲に設立したのです
㊂第三回募集時は今！加入の絕好機!!
有價證券賣買 信託及通信業
大阪市堂島濱通り一丁目四三（取引所西隣）
浪花商會
電話北一九二九番 振替口座大阪五五三三七番

帝國工業教育會
土木家養成開始
多年と渉る建設技手の養成に本會の眞價は世の既に知る處也
今般本會の事勢の進展に伴ひ建築科に最も關係深き土木家の養成を開始す
即ち每月一回土木科講義錄を發刊し知期一ケ年を以て優に土木技手たるの技術を教導す向學生には土木得業士の肩書を授け就職の勞を取る講師は斯界の大家揃ひにて學校は土木學金の紹介の大特典あり
會員大募集 ▼此際の入會者には種々の大特典あり ▼見本附の會則申込み次第無代呈す
東京九段 帝國工業教育會

出版案内
[illegible]
京城本町 [illegible]

乘用自動車
ピアスアロー
ハドソン
エセツクス
ミツチエル
ダツヂブラザー
フイアツト
デムラー
ミルヴアン
日本總代理店
日本自動車株式會社京城出張所

急告
一、當工作部技術員は今回東京本店より撰抜の上派遣相成り本月二十日迄に到着可仕候間右御報知申上候也
一、從來ダンロツプタイヤを豐富に在庫致し居り格安價格を以て御注文に應じ居り候處近時各地到る處益々好評を博し日に業務擴大に赴き候段全鮮顧客の御愛顧の賜と奉深謝候就ては今後吾自動車界の發展の爲益々勉強御需に應ずる覺悟に御座候間多少に關はらず陸續御用命を蒙り度此段奉懇願候
創立明治卅五年
本店東京赤坂
大阪支店 橫濱出張所 名古屋出張所 京都出張所 神戸出張所 京城出張所 福岡出張所 仙臺出張所 廣島代理店 新潟代理店 中野工場 溜池工場 大森工場 名古屋工場 大阪工場

各種自轉車 鬼タイヤ特約販賣 並ニ度量衡器修繕
平壤大和町
宮崎自轉車商會
電話四四番

發賣創立明治二十八年
各時計卸商
貴金屬製作卸所
京城黄金町一丁目
喜多金光堂
（電話一〇一五番） 振替小城七八〇番

『主婦之友』愛讀者の御同情を謝す

『主婦之友』は愛讀者に上等の夏半襟を贈呈したといふので、東京雜誌協會から六月十七日より七月二十一日までの卅五日間の取引停止と、違約金の徵收處分を受けました。即ち本誌は半月よりも十日間遲れて發行せねばならぬことになり、日本の新聞雜誌が曾て經驗せざる最大不幸に遭遇したのでした。けれども、私共は優れた内容の雜誌を發行し得る自信と實力とを有してゐます。『主婦之友』の愛讀者は、私共の誠意と忠實なる努力とを充分に認めてくださる方ばかりであることを知つてゐます。それで徒らに狼狽することがなくてすみました。此の不幸の場合に處しても私共の執るべき態度は、やつぱり平素と同じであればよい、即ち私共の愛する友のために最善の努力を盡して、より良き雜誌を發行すればよいのだと決心いたしました。それで餘儀なく遲らされた十日間を利用して、内容充實の特別號を作り、これを皆樣の前に提供することにしました。其の結果として、八月號の『主婦之友』は、全國各地の雜誌店とも、雜誌到着の日に賣切れの盛況を見、その後の御注文には遺憾ながら應じかねてゐました。斯の如きは、恐らく雜誌界に其の例を見ざるところでありませう。『主婦之友』は同業者の團體たる東京雜誌協會の爲めに、發行者としての最大苦痛を與へられたが、一方では愛讀者諸氏の限りなき友情に依つて、其の實力と信用とが他の雜誌の比に非ざることを、事實の上に證明し得る絕好の機會を與へられたことを喜びます。私共は愛讀者諸氏の友情に對して、深く感謝の意を表します。と共に愛讀者方の御同情に酬ゆるため、九月號の『主婦之友』は一層の努力を以て内容の充實を圖りました。同號は特に『死線を越えた女』と題し、『自殺を企てた若き婦人が死線を越えて幸福を得る迄』てふ三婦人の告白記事を初め、全誌悉く血淚を以て綴られた特別讀物に充たされてをります。いづれ詳細は數日後の新聞紙上に公表しますが、それまでは暫く秘密に附することに致します。どうぞ八月十三日の發行日をお待ちください。九月號は定價四十錢送料一錢五厘であります。

東京市神田區表神保町 振替東京三三七八六番
主婦之友社

會議正式招待狀

【東京電報】米國政府は十一日華盛頓會議正式招待狀を參加國各大使に手交せり

日本海軍代表は 加藤中將と決定

【東京電報】十一月十一日華盛頓に召集せらるべき軍備縮小會議に海軍中將加藤寛治氏海軍代表として出席するに決定せり

英首相及外相の 會議出席は疑問

【倫敦十日發電】モーニングポストの所報に曰く「英國官邊の信ずる所によれば首相ロイドジョージ及び外相カーゾン卿は國內の政局著しく惡化するにあらざれば太平洋會議に列席せざるべし尙今日迄の所米國より會議の範圍につき聞く所なければ英國代表は只自治領各首相に計る機會を得る程度の議事日程の作製を待ち會議に出席する事となるべし」と

會議準備討論會

【北京十日發電】過般設立の太平洋會議討論會は九日其の第一回討論會を開催せるが出席者百餘名孫洪伊氏議長となり
一、太平洋會議支那代表の人選
二、太平洋會議に對する輿論喚起方法及び團體設置
等双互の連絡方法につき討論する所あり頗る盛會なりき

皮肉なる對照 各國製艦計畫

【東京電報】來るべき華盛頓會議に於ては海軍力制限問題が劈頭の重要案件なる事は既定の事實なるが亞米利加は先づ其發議者たる地位より當然該制限の具體案を明示するを要す元來亞米利加の三年計畫なるものは明かに海上を脅威する大擴張案なり若し眞に平和的目的を達成せんとするには進んで之を中止せざるべからず現に亞米利加の輿論中には該計畫の目的が他國に比し餘りに遠大なりとし併も國防上地理的關係に於て他國より有利なり亞米利加は先づ制限を自ら實行し其誠意を示さざるべからずと唱ふるものあり之は當然なる議論にして亞米利加の計畫實現の後に於ては又制限問題を討議するも其の功なく併も該計畫の完成に依り太平洋は全然武裝の狀態となるべし然れども亞米利加の軍事當局は此の公平なる輿論に耳をかさざる模樣にて寧ろ反對に米國は何れの國よりも海岸線長く海外通商貿易發展保護の目的のため何國よりも劣らざる强大なる海軍力を設置する要ありとし既に議會を通過せる四億六千弗を費して製艦計畫を遂行するに決定し居れり一方英國は彼のチャーチル氏が議會にて演說せるが如く大艦建造主義を保持し以て四大艦の建造を焦眉の急なりと稱し英國は日米兩國が最近建造せる戰艦の凡てを破棄せざる限り其建造方針を拋棄せずと高唱し居れり若し英國が四艦を建造し新艦不建造主義を日米と共に同意するに至らば日本は其の海軍力英米兩國に比し著しく劣等の地位に陷らんと某消息通は語れり

英海軍を凌駕せん 米軍艦建造案通過せば

【紐育電報】米國は議會提出中の戰鬪艦六隻巡洋艦二隻の建造案通過せば海軍力は英國を凌駕すべしと

日本聯盟協會の 對會議宣言內容 國際聯盟の使命と合致すと

【東京電報】米國大統領の提議したる軍備制限に關し日本國際聯盟協會より國際聯盟協會本部を通じて各國聯盟協會に送達せんとする要領左の如し
一、軍備縮小は聯盟主要の目的なるが米國の如き大國が聯盟の外にある限り極めて困難なりと云はざるべからず然るに今回米國の自ら進んで本問題を協議するため會議を開催し以て國際恒久の平和に貢せんとするは聯盟の目的に合致する一大快擧なりと認むるを以て本協會は各國に於ける國際聯盟協會が此の機に乘じて軍備縮小の目的を達するため一層努力を盡さん事を希望す
二、軍備縮小に伴ひ會議の議題となるべき太平洋及極東問題に就ては本協會は成るべく完全なる協定を希望するが故に會議事項の選定に就ては極めて愼重なる考慮を拂ひ條約上の比例率に鑑み紛更を試むるが如き事なかるべきものと思考す
三、軍備縮小の目的を達成し國際平和を確保せんとするが如き各種協定の實行には强固なる國際組織を有するを必要とす故に本協會は聯盟各國が米國の聯盟加入に最善の努力を盡さん事を希望す

米陸軍最近消息 軍縮會議との影響

【東京電報米所著電】八月五日ホラー氏は米國大陸の陸軍兵數十萬人に下る迄再役願を許可すべきものなりと貴族院に提出し大要左の如く說明したり
一、今日租稅を增加するは產業の破滅を招くこれを輕減するを得ざる時は國民不利甚だしきはなかるべし租稅の輕減は支出を節減するより外に途なし而して節減すべき費用は陸軍費及び駐屯派遣の經費節約等は大膽に異議なく兵數十五萬人を十萬人に減ずる時は一億弗乃至之れより以上の經費を節減し得べし
二、新聞電報に依ればメキシコ國境に駐屯せる三萬三千の兵數の內約二萬人は退役を嘆願する由にて又サヘールエシに於ても殆ど全部退役を嘆願したる外獨逸に駐屯せる米國兵は一萬四千に達するも其の駐兵理由は本日殆ど發見する得ず
三、一億一千萬の人口を有する米國が其の陸軍を十萬人に減ずると云ふことは軍備縮小會議に對し何よりの奬勵的なり
四、先日ハーリニャ洲沿岸に於て行はれたる飛行機より投ずる爆彈投下試驗の結果米國海軍が二億四千萬弗を消費しつゝあるを發見せり目下建造に約四十萬弗乃至四十二萬弗にて製艦に來せるエンジニヤ型軍艦六隻の建造を中止する時製艦契約破棄に伴ふ賠償を差引て多大の輕減となり

日英同盟を存續 三國協定成らざれば

【倫敦十日發電】新西蘭首相マッセー氏は曰く「帝國會議は日英米三國間に何等かの協定を見るに至らざる時は日英同盟を存續するに贊成なり」と

英佛爭点解決す 最高會議は形式的

【巴里八日發電】亞米利加に對する英國の態度變更の結果は今や凡ての聯合協商關係に對する英國首相ロイドジョージ氏の心頭一進展を來たさざるを得ざる取し得べし昨ロイドジョージ氏は巴里に到着すると同時に佛國首相ブリアン氏に會見し長時間に亘りて非公式に會議する所あり斯くて本日午後最高會議の第一日は開會せられんとしつゝあり既に前電に於て豫報したる通りブリアン氏は上部シレシアに對し增援軍派遣を固持せず蓋しロイドジョージ氏の此の點に關して獨逸國境問題に關し其の決定に達する以前增援軍を派遣し問題を解決するを欲せざるなり而して此問題に關し專門委員會が[illegible]ざりし點に[illegible]せられたる部シレシアのサブニック及包含するものと關側に多少同情する地域は波蘭に歸屬之に對し英國はリブニックの兩地域は將來大たる可能性を有するも目下にては主として農業地域なるを以て當然シレシア工業地域より除外せざるべからずとなし其の結果せしめらる・事になるべし然に當該地域は獨逸に歸屬 本週に至り佛國專門委員は中間標の數によりて之を分割せん事を提議したり之に對し英國專門委員は其の本國政府の訓電を待つに力むるものなり

最高會議續報

【倫敦十日發電】目下開催中の最高會議にてシレシア問題の解決を見んとする兆候歷然たり專門委員等は從來の東方より西方に走る境界線に代ふるに北方より南下する新線を以てせんとし既に之が査定に着手したりとによれば英國は問題となり居る三角形の區域の僅少部分を波蘭に讓り佛國は未開發のプレス及びリブニック地方の一部を獨逸に與ふる事に同意すべしと

青島航路改善

【東京電報】日本郵船會社上海丸及長崎丸は來年七月より長崎上海兩地間連絡に就航すべきにより現在に於ける連絡船春日丸八幡丸竹島丸の三隻は多分門司青島航路に充てらるべくされば問題になれる青島航路は改善せらるべし

朝鮮新聞の爲に惜む 某當局者談

八月十二日附朝鮮新聞第二面に『此の不安を如何せん』と題する新義州公堂生なる人物が果して新義州在住のものなりとせば、其の無不逞漢の横行强盜殺人が頻發し之一種の惧みを催す程である。そして不安に堪へない。そして警察の內部は

暗闘と不平

とに充滿して居り誠意を以て之が鎭壓に從事するものは一人もないといふことが其の大體の趣旨である。成る程武裝せる不逞の侵入は七月中にも十一日、十三日、二十二日、二十四日の四回許りあつたが、何れも新義州からは百里も離れた、楚山、厚昌郡方面奥地の事件で而も何れも勇敢なる警察捜索隊が之を發見して、人民に何等危害を加へない內によく、奮闘力戰して十一日の時は犯人二名を斃し十三日のときは一名廿二日のときは二名を射殺して

災害を未然

に防止して居る。二十四日侵入のものは四十名許の一團で、各方面より捜索隊を派してあらゆる苦心をして之れが捜索に當り、七月廿九日慈城郡で其一隊十五名の賊徒を發見して慈城署の澤井部長以下五名は、之れと奮戰して四名を殪し、更に追撃三里餘にして又四名の賊を殪したこの時澤井部長及び鮮人巡查一名は遺憾ながら殉職し、大島巡查は腹部貫通銃創を受けて重體と陷り、療養の甲斐なく遂に三十一日落命するに至つたことは殘念千萬なことであるが、如何に

警備の完全

なる所でも絕對に殺人强盜は中々絕ゆるものでない、況んや百六十里の國境を監視し、對岸は我が法權の及ばない、茫漠たる滿洲で而も支那の政令の行はれざる所であるから鬼神の威力を以てするも侵入を防止するといふことは出來ない。そして事件の勃發すれば之れ皆我が忠勇なる警察官の奮闘の結果でないものはない。一切の艱苦缺乏に堪へて、不眠不休警戒警備の任に當つて居ればこそ、かくして稀に侵入者を發見し未然に之れが

剿滅が出來

るのである。こんな命がけの仕事に從事して居る警察官に對して、『誰一人として誠心を以て職務に從事するものはない』などといふに至つては厚顏無恥も甚だしいといはなければならない。平安北道の石黑警察部長は當代稀に見る精神家であることは、同人に接した誰人も拒むものはない、部下を率ゆるに實踐躬行、常に溢るる許りの溫情のあるので警察官の多くは部長の前に死も亦辭せない覺悟を極めて居る。對岸討

匪賊討伐の

入の時でも、さきでも危險地の任務に就くことを希望する程である。これは一度平安北道の實際を觀察したもの、感激を以て感ぜさせられる點である。素より多數の警官の中には一名や二名や、不平を洩らすものもないではないだらう。こんなもの、言に出て、此の尊い人格と、この犧牲した精神とを傷ける樣な言說をなす樣な者は自己の人格の卑しさを暴露して居るもので將にこの人格者の前に愧死すべきであると思ふ。殊に最後に大島巡查の殉職に對して冷淡であるといふ批評がある。一人大島巡查に對してのみ

冷淡である

譯がないではないか、三十一日公醫の自宅にて療養中遂に殉職したので三十一日附を以て巡查部長に昇進し、異數の昇級をして賻贈金の最高額を下附せられた。殉職狀況の報告を調べた上で相當以下の追悼の遂行せられて居ることも勿論のことである。要するに此の投書は誣妄の爲めの誣言であり、中傷の爲めの虛構であることは少し事情に通じた人の直に首肯する所である。然るに總督政治を補弼し、人心の木鐸を以て任ずる、新聞社が何等の考慮を加ふることもなく、かゝる無恥厚顏の投書を揭載するが如きは誠に痛歎の至りである。斯る投書を揭載して公表すれば甚だしく世を誤ることになるから之を揭載する新聞は其の責任を自覺すべきもので投書であるからとて其の責めを免る・ことは出來ない筈である。

朝鮮新聞七千百九十號は當該當局に於て治安に妨ありと認め之が發賣頒布を禁止しを行ひたりと

太平洋會議と日本 支那の態度如何

山縣五十雄

支那の代表者が太平洋會議に於て我國に對し如何なる態度を執るやは一の興味ある疑問である。何人も知る如く巴里の會議に於て彼等は先づ新聞雜誌を買收し利用して盛に排日宣傳を行ひたる後、三百代言的の議論を高唱して始終我國に盾衝いた。これが爲めに迷惑したのは我國であつたが、然し支那はこれに因つて我國に妨害を與へたことは、徒をして虛名を博せしめた外他に何等の效果を得なかつたのである。即ち山東問題について其他の問題についても悉く我國の主張が容れられて、支那は一も得る所なく青島は獨逸より直接返還するが至當であると世界に向ひて公言した而して今更我國より其還附を受くる能はざるの破目に陷り、自ら自縄自縛の姿で困却して居るのは氣の毒である。

巴里會議に於ける支那の態度は一寸見には巧妙を極めたものであつた。排日宣傳を以て先づ輿論を整へおき、日本が侵略主義の權化なるが如く誣ひて歐米人の肝を寒からしめ、ランシングの如き聰明なる政治家をさへ巧に欺瞞して味方となし了へた後、彼の會議に臨んだのであつた。然し此の巧妙なる外交は遂に成功しなかつたのである。惟ふに支那は茲に一失敗を演じた。彼は一も得る所が無かつた。其皆である、彼の議論は空虛で、彼の外交は虛飾誇張の基礎の上に築かれたものであつたからである

支那若し賢ならば來るべき太平洋會議に於て同樣の小策を弄するの愚を悟るべきである。既に顧維鈞が代表者たる事を辭退したといふ說も傳はつたが如何にもありそうな話である。山東問題の眞相は漸く世人が了解し始めた。日本は支那が所謂如く山東省全體を領有せんとする者に非ず、爭點は猶僅少なる青島にあり。然も此青島すら日本は之を還附するの意志ある事は世界が漸く認めつゝある所である。其上に世界は支那が內亂相續いて起り、自ら治め自ら立つの能力なき事を知つて居る。此際支那が如何に詭辯を弄するも、列國は日本を排斥して、支那を後援する事なきは明かである。支那たる者須らく速に覺醒すべし、然らずんば彼は遂に我國の同情すら失ひて、國際管理の憂目を見るに到るであらう

日本軍撤退要求 沿海州軍司令官 日本軍の反駁

【浦潮十一日發電】在アヌチノの自稱沿海州軍司令官レピョーヒンより最近當地駐屯日本軍に鐵道沿線三十露里以外に日本軍の進出するは協定違反なりとの抗議的通牒を送り來り之に對し日本軍は日露協約は何等我軍の行動を拘束するものにあらず自衞上及び聯合國鐵道監督協約の趣旨に基き當然この種行動を實施すべき義務ある事を通告し不逞團掃討を依然斷行し禍根を斷つに力むるものなり

婦人賣買禁止案 國際勞働會に提案さる

【東京電報】小兒及婦人の賣買は前途一日も忽にすべからざる問題なりとてゼネバの國際勞働會に之れが禁止を提案し此の九月中旬迄に立派な國際條約となる婦人身代の賣買は恰度此れに該當するので日本が若し其の條約に加盟するとせば全國萬人の浮沈に關する問題となるのであるから日本より政府代表として同會議に出席して居る山崎前兵庫縣警察部長は此の重大問題に對する日本の態度を決するには先づ本國政府の訓令を待つ事とし本省に照合を寄せたので其の爲めに內務省にては十日午後省內にて保安局衞生局社會局の三局の大評定を開きたるが纏まりたる處なきより今後も屢々同會開會の筈なり

東宮奉迎艦隊 九州南方海上まで

【佐世保電報】聯合艦隊は皇太子殿下奉迎の爲全部出動せしむる筈であつたが燃料其他の關係もあるやにて主力艦のみ奉迎することゝなり第一第二とは二隊に別れ北支那方面の海上を巡游した上合致し第三第四戰隊の兩艦隊に第一第二艦隊と合し總數三十四隻は再び二隊となり九州近海より關門海峽を通過して奧に入り柝內大將の第一艦隊の長門扶桑鈴木中將の第三戰隊の金剛霧島の四大艦のみ九州南方洋上にて九月二日頃同洋上を御通過あらせらるべき殿下御召艦を奉迎し爾後永沼附近迄隨行したる後御召艦に別れて吳に入る筈なりと

攻守同盟の風說 支那西南軍と齊多間に

【奉天特電】某所從電に依れば齊多政府の外相ユーリン氏は再び新大總統黎元洪氏を私に訪問せるが今回訪問の目的は支那南方政府と齊多政府と攻守同盟を結ばんとするにあり極東共和國は大體に於て其の新計畫は孫逸仙氏の計畫にして齊多政府と支那政府の利害相一致したりとのことなれば茲に於てユーリン氏は西南と結び張作霖氏を孤立の地位に陷れんとの目的にて支那西南政府と極東共和國との同盟實行の爲め急ぐものなり今回黎元洪氏の計畫は成功を爲すべしと信ぜられつゝあり

ウンゲルン軍と赤衞軍

【浦汐電報】庫倫の陷落と共に『バロン、ウンゲルン』軍の殲滅的敗衂を傳へられたるが最近確聞する所に依れば同軍は『ペトロスキーザウオード』(ウ市東南三十里)南方地方にて赤軍と戰ひ大勝を博し爾後『ムイソワヤ』方面に轉じ貝加爾湖畔西伯利鐵道線路に接近して著しく極東共和國に脅威を與へつゝありと云ふ『ウ』軍は三縱隊となりて後貝加爾州に向ひ運動し居たるが先鋒は赤軍の爲打擊を蒙りたるは其中央縱隊の內の一部にて他の縱隊は依然北進運動を繼續して居たるもの・如く庫倫の陷落したるは事實ならんも兩軍は結局拮抗の形となりたるを以てウ軍全般の敗滅せりと云ふは赤軍側の宣傳に外ならざるもの・如し

支那破產の外なし 國債三百億元に達す

【上海十一日發電】或る外國銀行團員は豫言して曰く支那の國債は三百億元に達し併も毎年政府の收入の十分の七は軍費に消費され軍閥連より無心し來る臨時軍費はこれ以外にて此の調子にて推移せば支那は四ケ年後に於て破產せざるべからず

齊多附近の民心動搖す

【浦潮電報】齊多方面より滿洲里に歸來せしもの・言に依れば從來齊多に在りて情況を視察せし日本軍介政大尉一行の同地引揚後は一般住民に不安の念を起さしめ加ふるに最近『ウンゲルン』軍の進出說流布等の爲め著しく民心を刺戟し動搖を來しつゝありと傳ふ

授爵御沙汰

【東京電報】十二日午前十時左の如く御沙汰ありたり
依勳功授男爵 前田正名

前田新男爵逝去

【福岡電報】九州帝國大學附屬醫院に入院中の貴族院議員前田正名氏は十一日午後二時半逝去せり享年七十二歲なり

新男爵略歷

新男爵前田正名氏は舊鹿兒島藩士前田善助の六男にして嘉永三年三月十二日を以て生る明治二年佛國留學を命ぜられ在留五年後二等書記生に任ぜられ佛國公使館に在勤し同九年勸業寮御用掛となり尋で勸農局に出仕し同十一年佛國巴里大博覽會事務官長として派遣され歸朝後大藏省大書記官となり同十三年農商務大書記官を歷て同十八年官を辭し一步園を設立し理事官となり歐米諸國に派遣せられ爾後山梨縣知事に任命され農商務省工務局長、東京農林學校長等に任ぜられ貴族院議員に勅任せられ農商務次官に任ぜられ元老院議官に任ぜられ工業の發達に努め其他各地を遊說し殖產興業の爲に貢獻し勳功により正三位勳二等に叙せられ家族は夫人イチ子の外五男あり

全國遊說準備 肅正會奮起

【東京電報】綱紀肅正會にては既に去月東京に於て民衆大會を開き夫より關西東北の大會を開き其の間各地に於ても大會を開き何れも多大の好成績を舉げ居れるが近く名古屋に東海大會を開き夫より中國九州の各地にも開きて全國各地を遊說する手筈にて目下夫れ々々準備中なりと

片山理事東上 滿鐵問題

【東京電報】滿鐵理事片山義勝氏は松本副社長の新任と同時に進退問題を惹起しつゝある片山理事は十二日夜京城通過東上せり

工場委員制 施行

【大阪電報】大阪鐵工所及大阪造船所等は日本最初の工場委員制度を實施する事となり既に委員の選擧を了りたるが住友電線製鋼も年內に委員制を實施すべく之で愈々行はるべき紛爭も根本的に解決せり

警察部長召集 高等事務打合

總督府警務局にては十三日午[illegible]は高等警察事務に關する關係上特に高等警察課長が代理として出席する道もあり其事務の打合せに關聯して相當の訓示もある筈である

遞信吏員增派

遞信局に於ては全鮮の主要地十箇所に技術官を駐在せしめ附近電信電話線の監督を爲しつゝあるが最近電信電話線路の增加に伴ひ其の不足を訴ふるに至りたれば本月二十一日より更に江界及大邱に技術官を增員することゝなりたる由なれば兩地方電信電話線の故障修理等には多大の便利を得るに至るべし

金融規則改正 十三日公布

金融組合業務監督規程中改正は十三日官報を以て公布即日施行の筈なるが改正の要點左の如し
▲第四條中金融組合は現在に於ては事務所所在地に於ける市場開設日に相當するときは三大節と雖も休業せざることを許さるゝこと爲り居るも右は極端に失する事と爲るを以て三大節は絕對に休業せしめる事となりたり
▲第廿二條中金融組合第五條第二項の金融組合は現在に於ては如何なる用途の資金と雖も一組合員千圓以上の貸出期間は六箇月を超ゆることを得ざる事となり居るも資金の性質に依りては千圓以內にては其の額過少にして目的を遂行し難きのみならず六箇月以內と云ふが如き短期間內にて償還不可能にして資金融通の趣旨に適せざる場合あるを以て資金の用途に依り三千圓迄の貸出を認むると共に十年以內の長期貸付の途を開かんとするものなり

監察官事務調查

時實監察官は本月五日より京畿道廳に於て各課の施設事項及施政に關する希望並將來の計畫を各課長に就き調查中なりしが十二日午後二時を以て結了せしに付訓示事項を行ふ由

李事務官視察

總督府李事務官範益氏は民情視察の爲め京畿道管內各郡へ出張する豫定なるが十二日午前九時より道廳に於て管內各郡狀況の下調査を爲したり

遞信線路視察

遞信局郵便線路係長福水氏は十一日夜入城十二、十三兩日在各郵便局を視察し十四日京城發北行滿洲及北京上海青島天津等郵便局を視察する由なり

鐵道省車輛課長

鐵道省工作局車輛課長佐藤高鑑氏は支那及滿洲の各鐵道視察を了へ歸東の途次十二日朝來城朝鮮ホテルに滯在鮮鐵狀況視察の上十四日午前十時特急列車にて歸東すべし

兩監察官視察

時實監察官及深田監察官は京城仁川の兩府其他交通不便なる數郡を選び之が視察の爲不日出張する豫定なるが深田監察官は主として南方の楊州郡利川郡方面を受持ち時實監察官は北方の開城、漣川、抱川三郡を受持つ筈なりと

谷林主計監着任

新任朝鮮軍經理部長谷林主計監は家族及び新補朝鮮軍司令部附毛內大佐と共に十二日午後七時四十分龍山驛着任せり

寸璧

このごろの水道の水はなまぬるい、深いと冬は暖かで夏はつめたい水が得られる▲大連の水道は鐵管の地下埋沒が淺いのやうださういつた塩梅なので水道の功徳がありがたがられてゐるさうな▲避暑法の最上策は平凡な氣分で仕事をするに限る▲避暑の地はまたこれ暑中の一策ではあるが▲涼しくはないけれど溪間の快い肴には何の飾りもないがそこがなく落ちつきがある▲眼につくのは總督の机の上の筆入れと二本の毛筆の立つてることである▲李王家美術品製作所みたいで出來たらしいその筆がその一室をおちつけてゐるやうに見える▲芝居で小道具が寂しくはれる筈か▲[illegible]趣味だけあつて氣持がよい▲その貴賓室の綺麗で朝鮮の應接室に故伊藤公、故寺內伯の寫眞に對するとおのづから今昔の感に打たれる▲朝鮮ホテル支配人は交際上手の美男だがその名前は寬治といふ醜分六ヶ敷い文字であるめずらしい名だ▲細耶さまで有名な神阪退三郎このごろ窓ら『朝鮮經濟雜誌』の發展に熱中し大車輪である▲朝鮮には一なかなかざる何處へ新聞なので追懷增刷の繁昌うなチョツコン提灯を持つて

人事消息

▲勝島仙之助氏(殖銀理事) 十二日朝釜山丸にて上西歸京所員の出迎を受け同所を視察しつゝ後十一時發にて北行
▲上林敬次郎氏(京畿道知事) 十二日上陸同十時北行(釜山)
▲武井孝吉氏(鐵道部長) 十二日新任出迎の爲め十二日京城に向け發せり(江原特電)
▲河井朝雄氏(朝鮮民報社長) 十一日午後七時二十分發退城
▲木村調查主任 京城府調查部主任木村靜雄氏は東京其他の都市に於ける社會事業並に[illegible]視察の爲め出張中なりし處十二日歸府せり
▲京城憲兵隊副官齋藤大尉は十二日から向ふ一週間の豫定で京畿道江原道地方へ憲兵事務視察の爲め出張したり
▲伊野正和氏(憲兵大尉) 大邱憲兵隊から憲兵司令部附に轉任した同氏は十二日着任直ちに出勤せり
▲關野貞氏(工學博士) 十二日朝[illegible]へ向出發
▲渡邊忍氏(忠北內務部長) 十一日夜入城京城ホテルへ
▲石黑英彥氏(平北警察部長) 十二日朝入城天真樓へ
▲アールアスプレー氏(ミチメダ理事探鑛學長) 豫定の廻り今朝退城

辭令

任總督府裁判所書記長(七等) [illegible]
補平壤覆審法院書記長 [illegible]
光州地方法院群山支廳檢事 千賀[illegible]
補光州地方法院檢事
光州地方法院全州支廳檢事 下村三四[illegible]
補光州地方法院群山支廳檢事
光州地方法院檢事 六郎 洪承[illegible]
補光州地方法院全州支廳檢事

軍司令官檢閱 【奉天】河合關東軍司令官一行[illegible]

四平街の財況 一 上半期に於ける市況は愈々沈滯し市況等市況は[illegible]の增加及農[illegible]期に入りたるが如く當面何等[illegible]接近且歐洲紡大[illegible]底硬く幾分の[illegible]物資を仰ぐに天津行は木材二[illegible]萬五千四百十三連、雜穀一萬六千四百〇四個なりと[illegible]

大連天津及び青島へ輸出した船天津行木材六千六百二十連雜穀一萬一千三百四十九袋雜貨一[illegible]の途に上りたるが隨行者は島、片山理事梅野所長[illegible]、竹中、松岡各理事大藏運輸部次長[illegible]其他の各課長高[illegible]三萬二百五十一人入[illegible]百七十八人計六萬九千百九十四[illegible]

【安東縣】大連汽船安東航路[illegible]滿洲丸は十日出帆大連行[illegible]雜穀五百袋、雜貨[illegible]十二萬寸[illegible]

十二日朝高氣壓部は日本海より半島に擴張しつゝあり而して西北部に停滯なる大勢は沖繩島の西北に進行しつつあるも其[illegible]

[illegible] 八月十二日附

【奉天】株式會社奉天銀行、奉天信託株式會社、株式會社滿洲商業銀行三會社の合併問題は既報の通り着々進捗中なるが豫定の通り六日午後右三會社重役臨時會を奉天信託會社樓上に開催し合併契約を締結するに至れり。

一、三會社を新設合併し新に設立する會社の利益なるを認め株式會社奉天銀行を甲とし奉天信託株式會社を乙とし株式會社滿洲商業銀行を丙とし其の間に左の假契約をなす

甲會社　壹百萬圓　二萬株內拂込　未濟額五拾萬圓
乙會社　壹百萬圓　二萬株內拂込　未濟額六十七萬五千圓
丙會社　壹百萬圓　二萬株內拂込

第四條　甲乙丙三會社の株主は左の割合を以て新會社株式の分配を受くる事
一、甲會社株主の取得　十二圓五十錢拂込濟株式[illegible]株(甲會社二分の一拂込濟株式一株に付き)
[illegible]

多獅島築港趣意書
期成同盟會發起人(投)【下】

一、獅子島の東側より多獅島に到る一線に干出凡そ二十尺以上較少くとも六十間以上の埋築工事を施す事但し獅子島小多獅島間約百二十間小多獅島、多獅島間約一哩半
二、多獅島の兩側錨地に接して其の海岸線より少くとも百二十間以上棧橋を突出する事
三、錨地と安東新義州間の連絡は新義州規則より鐵道を敷設する事
四、錨地と新義州間の通信機關を完成する事

然れどもこれが經費に關しては未だ數字の示したるものなし又若し示したるものありとしても今日と當時とは材料工賃等騰落甚だしきを以て、直に之を應用する事を得ず、依つて其の經費に關しては更に專門家をして算出せしむる必要ある次第なるが、唯問題とすべきは京義線よりの分岐點と獅子島多獅島間の埋立工事の問題なりとす、即ち京義線よりの分岐鐵路は其の工費の節約せば南市よりするを以て最も有利とし安東新義州よりの距離と時間の節約を圖らば右下よりするを有利とし批ぶるは策の得たるものにあらざるが如し今兩者を比較するに

	新義州より	南市より
鐵道	一四哩	[illegible]
距離	二九哩	二〇哩
	七哩	二七哩

又埋立工事に關しても獅子島多獅島を埋立て閉塞するは潮流の來往を妨げ結氷を促すの虞あるを以て中間を高架式とし水道を設け置くの必要ありとするものあり、多獅島の西方に防波堤を築設するの必要ありとするものあり、寧ろ多獅島の東方を浚渫して繋船するを安全とするあり、總督府の如きは現に新義州より來其の許可を保留して築港の調査を行ひつゝあり要するに工事に關する技術と經費の問題は一に專門家の鑑識に待つて決する處なるが多獅島が不凍港として築港の可能性を有する事は既に一般定評の存する處なるを以て此の際是非當路に要請し其の目的の達成を期すべき覺悟なる、殊に多獅島港築港の成否は京義線安東縣沿道の貿易は勿論遠く北滿東蒙の開發にも重大なる關係を有するのみならず其の利害は內地各港にも及び且つ軍事上に於ても亦等閑視すべからざる問題なりと信ず或は築港に要する工費の回收困難を思ひ又は鮮鐵其他の關係上朝鮮總督府の同意せざるを憂ふるものなしとせざるも之等は全く杞憂に止まり安東の貿易額は開港當時に比し十餘倍の多きに達し年額二億萬圓に達する盛況と將來の發展上に鑑み如何に港灣並に鐵道經營に於て收益の大なるものあるべきかを推知するに足るべく又鮮鐵としても元來の主要目的が鮮內の產業發達を期するにあるを以て無理に海運上競爭して遠距離の貨物を吸收するの必要なかるべく關稅收入其他の關係上歡迎する處なるべきを信ず希くは大方の諸彥前途有望なる該築港の趣意を體し賛助せられん事を切望す

支那の國音統一
新しく假名ができた 初等教育の大革命

【安東縣】在安東中日親善學堂の講習教師は去る一日より一週間大連工業學校內に於て開催せられた注音講習會に出席して同三日歸任したるが其談に曰く

支那は四百餘州四億數千萬の人口を有する土地とて南北各其の用語を異にして居る爲め諸般の不便が之に伴ふので北京に於ては約二十餘年前より

國音統一會 と云ふものを設け其の統一に就て種々研究中であつたが、昨年に到り漸く注音一名字母と云ふものが出來て、北京方面は昨年より之を教授して居り奉天等にも昨年から各小學校に之を教へて居るが今般大連に開かれた講習會には滿鐵が設立した支那人學校主として公學堂の支那人教師全部と同日本人教師一名宛を集めて

講習された のである講師は北京國語統一會の幹事汪怡と云ふ人であつたが注音一名字母と云ふのは恰も日本の片假名又は平假名の如きもので其の字形は漢字より出たものや英字に似たものや日本の片假名に類したもので朝鮮の諺文、歐米のアルファベットの如きもので其の字數は聲母二十四字介音三字、韻母十二字合計三十九字より成り其の字には假令山と讀ませる爲めには

注音でヤマ と讀ませる樣になつて居るので、是迄支那では漢字を以て教へて居たのが此の注音が出來てからは先に山、川、水と云ふ事を注音で教へる即ち國語を注入してから後に漢字を教へる事となつたのである是は初等教育に教へるので丁度日本の小學校の一年生にハト、ハナを假名で教へ而して後漸次漢字を教へるのと同じもので

同一の方法 を執るのである、若し此の注音の教育に成功するに於ては北京語と南方語とを統一して同一のものとなす事が出來る譯である云々

大連對歐米間電報

【大連】從來大連より歐米へ發する電報は大連局より芝罘、上海、香港の在外各局を經由せしもの又は無線電信に據り長崎局を經由して米國へ打電するものと又別に東京を經て米國に到るものとの三ルートあるも、ものとの外無線なりしが今回宮城縣原の町に大規模の無線電信局設置せられしため今後大連局に引受る外國電報は同無線電信局を經由すること、なり八月十日より受付を開始せり同無線電に依る時は料金に於ても普通料金より一語五十錢方低廉にして且つ有線によるよりも敏速なりと

水道は愈々平壤府へ無償で移管する
安州の農學校は平壤へ合併させたい
平安南道知事 篠田治策氏談

(平壤)十日京城より歸任せる篠田平安南道知事は訪問の記者に左の如く語る

平壤府の道路問題に就ては府尹並に平壤有志の熱心なる努力により兎も角も來年度豫算に計上さる、事となつた之で難關を通過すれば問題はない

水道移管問題 も愈々來年度から實現を見るであらう水道建設當時は僅百二十餘萬圓で出來たものであるが今日では中々三百萬圓位にかゝる斯の如く巨額の費用を投じた國の財產を無償で府に移管せらる、事は實に有難いことである現在の水道の設備では機關さへ增設すれば丈夫であるそこで移管を受けない以前に於て府として別に

適當の場所に 優先的に擇付けて給水の途を講ずる必要がある鎭南浦では國の水道の外に現に府營の水道を造る事になつてゐる此の前にもあるから總督府に於ても差支なき意向である此上費として數萬圓を要する之に就ては府とも相談の上支出の途を講ずる方針である而して學校の問題も何かと多額の經費を要するので急には採取るまいが教育の方針としては

內鮮共學主義 を取りたいと思ふ高等普通學校の建設に對し全州市民の如きは十五萬圓を寄附してゐる之等は實に結構な心掛である平壤の如きもかくありたきものである先日燒失した儘である安州農學校は出來得れば平壤農學校と合併させたいものであるそうなれば經費の上に非常な節約が出來る

臨時總會緊張す
奉天取引所信託問題 滿鐵案實行に決定

【奉天】奉天取引所信託株式會社の懸案の整理問題即ち滿鐵に依つて救濟されると云ふ會社自體から云へば資本金減額並びに定款變更及び殘餘金處分問題に就ての

臨時株主總會 は豫定の通り七日午後二時から公會堂に於て開催された出席株主五十二名其の株數二萬三千五百五委任人員三百六拾九名此所の株數二萬六千三百五十五株と云ふ近來稀有の盛況、宮越社長は例に依つて議長席に就き昔時の事務滿鐵との交渉の經過に就き詳細に報告し終つて質議に入る例の交涉所と取信との合併問題に就て斡旋した

松井鐵夫氏を 始め松尾八百藏氏等より質問續出、皆川專務應答大いに努め、又原口一氏皆川專務の應答を補足する處があつて議場は次第に緊張し事態大いに緊張して風雲轉た急なる爲め遂に協議會に移り果は二回迄休憩を宣すると云ふ狀態で議場は非常な緊張混亂を呈するに至つて正式議事は五時半を過ぐる頃まで進行せしむる事が出來ない始末休會中

各株主の意見 の交換を行ふた結果五時五十分會議再開滿鐵側から中野商工係りの背任ある答辯あり又理事側に對する滿鐵の希望も開陳したので議場は漸く緩和し一方調査進行の督促の聲各所に起り、遂に議事は順調に進捗し先づ原案に對する反對を起立に問ふた處が七名二千五百五十七株其他は贊成意見を表示する有樣で小數否決、遂に滿鐵案實行に決定して同七時無事散會、流石に紛糾した總會も終了した

振威山野査定
九月上旬公示

【平壤】振威郡一圓に於ける土地調査未了地たる山野並に未墾地の調査は大正八年度に於て外業の全部を終了し其後頻圖並に土地臺帳等の調製整理中なりしが、此程殆ど完成したるを以て近く圖面、臺帳共全部振威郡廳に備付され一般關係者の閱覽に供せらる、豫定にして發表は多分九月上旬なるべしと、因に山野の面積は一萬四千七百七十餘町步なりと

學齡兒童增加
普校增設の要

【平壤】平壤に於ける六月三十日現在官公、私立學校及び兒童を調査するに官立學校四此兒童數一千百八十九人、公立學校九此兒童數四千八十七人、私立學校十八兒童數三千百八十八人なり合計三十一校此兒童數八千四百六十四人公立普通學校の三面一校計畫は本年度を以て完成するも學齡兒童は年を追ふて增加するのみならず官公立學校の分布完全ならざると收容力に乏しき爲め入學希望者全部を收容し能はざる狀態なれば自然私立學校に吸收されつゝあり他道と狀態を異にせる平壤の如きは此際特に公立普通學校の增設擴張の必要あり今試みに學校別に示せば左の如し

▲中學校四〇三人▲高等普通學校本科四一七人同上附屬普通學校一六七人▲女子高等普通學校二〇二人(以上官立)▲女子高等小學校二五一人▲高等小學校九五六人▲尋常小學校九二四人▲幼稚園七一人▲第一普通學校五七二八人第二普通學校三九八人▲第四女子普通學校[illegible]▲第三普通學校四七人▲第二女子普通學校二一二人(以上公立)▲崇實學校[illegible]▲光成高普[illegible]▲崇德學校[illegible]▲崇義女學校[illegible]▲私立普通學校[illegible]四人以上私立

忠南稻作豫想
一割五分增收か

【公州】忠南地方本年の稻作は挿秧時期に於ては順雨來り用水潤澤にして比較的高溫なりし爲植付は極めて適順に行はれ前年に比し道內約三百町步の作付を增加し活著又良好にして生育頗る順調に進みつゝありたるも七月に入り降雨稍頻繁にして時々蒸熱的天候なりし爲草丈は例年に比し伸長良好なりしも生育稍軟弱の氣味有り株張り稍劣り舒川保寧の二郡に浮塵子の發生を見たり浮塵子は既に驅除を勵行せしめたる結果差したる被害の無きを得たるも目下の處先づ前年の實收と相違なく平年作の約一割五分增收の見當なり

東宮御渡歐映畫
天安にて公開

【天安】天安には電氣の設備なき爲め如何と懸念されありしが大毎活動寫眞班の巡回映寫しつゝある東宮殿下御渡歐御動靜映畫は遂に道廳當局の瓦斯フイルム借受けの交涉纏まりたるを以て來る十四日晝夜二回に亘り公開映寫することゝなれり當日は溫泉禮山成歡小井里其他よりも多數來觀者あるべく其の盛況想察さる

モヒ防毒講演
安城公園にて開會

【安城】京畿道安城は不良鮮人のモルヒネ及阿片密賣に因りモルヒネ中毒者が百餘名に達し前途の有望なる青年男女にして身を誤るもの多いのみならず其の中毒者を社會に及ぼすこと甚だしきに依り安城警察署に於ては是等不良鮮人を嚴重檢擧中なるが更に今般毎日申報分局東亞日報分局安城青年會聯合主催にて七日午後二時よりモルヒネ防毒講演會を安城公園內に於て開催安城青年會幹事金重默氏の司會下に演士の講演あり聽衆に多大の感動を與へ覺醒を促して午後六時に散會せり

間島視察團動靜

【咸興】間島北部に於ける鮮人有力者を以て組織せる朝鮮內地觀察團一行三十七名は西南鮮地方觀察歸途八日夜來咸、一泊翌九日は道廳を訪問し夫れより水道水源地學校慈惠醫院種苗場等を參觀し正午十二時より府廳に於ける知事の饗應に臨み少時休憩後午後四時の鮮鐵にて本宮を參拜し十日午前八時發咸興一番列車にて元山に向ひ同夜元山出帆宮島丸にて歸島したりと

片岡我童一座
安東劇場にて開演

【安東縣】目下京城に於て興業中なる關西歌舞伎の雄片岡我童、嵐巖笑、市川荒太郎の一座は京城打上げ後直ちに安東劇場に乘込み十八日を初日として四日間花々しく開演する由なるが久方振りの大物とて前景氣非常に盛なり

罐詰の製造開始

【平壤】平壤大和町牛肉商山田關三郞氏は兒海軍の罐詰用として毎冬數千頭の牛肉を送つてゐるが平壤では原料が豐富で安いだから[illegible]

不就學兒童調査
平壤府人事相談所にて

【平壤】平壤府人事相談所にては生活困難なる者及生活に餘裕なき者にして七歲より二十歲までの鮮人兒童數を調査せるが其戶數六百二十一戶兒童數五百四十三人內不能就學者八人就學中の者百四十五人不就學者三百九十八人なり而して就職二百四十八人無職二百九十五人就職者中職工第一位を占め人夫第二位小使傭人等第三位なりの外皮匠二名ありと不就學兒童に對しては經費の容す範圍內に於て出來得る限り就學せしむべき方針なりと

旱害記念碑建設
安州農民の計畫

【平壤】大正八年度に於ける安州郡の稀有の旱害に際し窮民救助費として國費及地方費より九萬五千圓を下附せられ又民間よりの義捐金一萬餘圓の贈與金を受けたるのみならず總督府の賑恤[illegible]

滿鐵の重役會議

【大連】滿鐵本社にては八日午前十一時より重役會議を開き社長各重役の留守中事務に就て打合せをなしたり

會寧面長の更迭

【會寧】面長兼學校管理者片岡氏は七月二日辭表を提出に付後任者の人選中の處前財務課長たりし三重縣人田中吉太郎氏を推薦すべく八月六日協議決定し其任命手續中なり

溫泉浴に=海水浴に
東萊は絶好の銷夏境
設備は十分整うてゐる

【釜山】例年の如く東萊溫泉場の爲めに脫衣場として開放する事になつた乃つて東萊溫泉場にては遠來の避暑客は日毎に增加するにつき夜の眺めとして東萊は溫泉場からは自動車で京都加茂川の流を利用して京都加茂川式納涼大會場を設けて

毎夜大賑ひ である然るに尙は遺憾としてゐたのは海水浴場であるが激て紹介した通り自動車で僅に十數分で臨海の地に來る而も水浴を遠く眺めて對馬の島影を背景に出入激しき釜山港口五六島を手に取る如く眺め老松若松の影遠く千里の波上を吹き來る涼風を迎へ得る彼の

侯爵朴泳孝 の別莊の遊び砂遠淺で浴客は婦女子の浴場に恰好の場所であるところが此東萊溫泉の有志が前侯爵に貸與方を懇願し侯も快よく承諾があつて邸內を全部一般浴客に開放する事となつた

迎送する樣
便利な

計ることゝなつた斯うして東萊は溫泉に海水浴に夜は[illegible]温泉に避暑客にお誂へ向きに完全な設備が整うた譯である銷夏に忘れず人々よ、行け東萊へ

盜まれぬ用心
大泥小泥が多い

毎年夏になると暑くなるので自然戶締りがゾンザイになり夫れに付け込んで大泥棒や小泥棒が盛んに活躍する今月も去る一日から九日までの間に新市街丈けに泥棒の被害が九件あり被害の多さは二百圓內外少いのは勿論の乾物等であるが盜む泥棒は勿論惡いに極まつて居るが盜まれる方の不用心も責めねばならない、轉ばぬ先の杖盜まれぬ先に十分の御用心が肝要である

滿鐵慰問能狂言

【安東縣】滿鐵本社慰問係にては能狂言の名手野村萬藏氏一行を招聘し沿線各地に於て能狂言を催し慰問中なるが來十八日は安東に來り同樣能狂言をなす筈なれば[illegible]が出來るであろう

安東朝顏品評會

【安東縣】安東朝顏同好者は十日より十六日まで一週間五番通り安東尋常高等小學校に於て朝顏品評會を開催中なるが本年は雨天勝ちの爲め一般に成績不良なるも中には珍品逸品も尠からずと

後藤鶴仙氏揮毫

【平壤】書道の大家日下部鳴鶴氏の高弟當時總督府遞信局在勤の後藤鶴仙氏は平壤有志の懇望に依り十四日頃來壤數日間滯在平南地の有志の爲めに揮毫の筆を振ふ由

プッシコ

【奉天】景氣は大に回復したと云はれても是もまだ一部に止まつて大部分は依然不景氣風に取付かれ容易に回復しそうとは思はれぬ▲奉天の郵便局の如きも御多分に洩れず四五月頃からの不景氣收入の點に於て昨年に比し毎月一萬數千圓、一ヶ年中には少くとも十四五萬の收入減は確實だろうと云ふ調子▲奉天が此の始末だから大連は三十萬以上は確かだ、長春安東等も六七萬は動かぬ處なると論調中で六十萬內外の收入減は受合はれると來る▲此の小さい世帶で六十萬も收入が減少すれば仕度い仕事は目の前にブラ下つて居ても手を出す事が出來ぬ困つた事だと云ふ評判

銀行會社

哈爾賓取引所と東亞

中山常務一行北向すると共に哈爾賓取引所は資本金壹千萬圓設立の許可を受け事務を進めつゝあるが該取引所は東亞の重役たる松井鐵夫氏、上田[illegible]氏より以前に既に本問題解決の爲め出願したるやにて奉天の中山常務松岡彥氏は九日夜行にて北行哈爾賓へ向へり或は同取引所も多少の問題を惹起するやも知れずと觀測さる(奉天)

地方集會

◎滿鐵精神講話　東京鐵道協會の講師ミッション師は飯野主幾氏と同伴本月三十日安東に來り一場の精神講話をなすべしと(安東縣)
◎滿洲館招待宴　早川滿鐵社長は七日夜滿洲館に重役及其夫人を招待して家族的の宴會を開きたるが此の會は中村是公總裁以來の催しにて頗る打解けたる會合なりしと(大連)
◎松井博士の講演　曩に東京發祭官講習會に約二十餘名を引率して來安したる松井博士は九日午後三時より安東警務署武德殿に於て警察官吏及一般人に渉る大講演を試み頗る興味ある[illegible]同氏は九日午後九時二十分發列車にて旅順大連方面に向けて出發せり(安東縣)
◎[illegible]知事送別會　前全北知事李軫鎬氏の送別會は十二日午後六時より公會堂に於て開催全州郡內官民有志多數出席盛會なりと(全州)

地方人事

▲フェーエン氏(英國歷史家)　東洋歷史に趣味を有し昨年來大連方面より京城、大邱を經由慶州に入り佛國寺等の調査を遂げ十一日午後八時半著直に新羅丸にて內地へ(釜山)
▲平井三男氏(平南道內務部長)　佐藤會計課長と共に地方行政視察の爲め鎭南浦方面へ出張中の處十四日歸壤
▲[illegible]氏(第二十七師團長)　[illegible](平壤)
▲矢島社會課長　目下ハルビン方面視察中なるが來る十三四日頃安東に來り一泊の上朝鮮入會其他各方面に[illegible]視察す(安東縣)
▲金子鎭憲氏(安東領事館)　大連旅行中の處八日午後著列車にて歸任せり(安東縣)
▲田中吉介氏(大連民政署長)　歸省中の處十日入港の[illegible]丸にて歸連せり(大連)
▲中村工兵大佐(平壤鐵道聯隊長)　令嬢病氣の爲發期未定なるも二十日頃後鶴岡出發の筈(大連)

演藝案內

喜樂館　不二丁目　電話九七番　八月十二日より新映畫提供　[illegible]探偵(全二卷)　五變化菊松(全五卷)　灰色の女(全廿一卷の內第五篇)　[illegible]

黃金館　黃金町　電話一六二七番　八月十一日より新寫眞取替　兒雷也(全五卷)　幽靈騎手　[illegible]　寒牡丹(全六卷)　[illegible]はかなき緣(全六卷)

大正館　電話八七三番　八月十二日より新寫眞取替　感違ひ　勝利者(全八卷)　大久保頓譚(全四卷)　嵐山花五郎(全二卷)　怖ゐたる女(全三卷)

浪花座　本町五丁目　電車終點　電話二三二八番　山村成若一行十二日替狂言　四ツ谷怪談　餘興新派喜劇　入場料一階五十錢二階三十錢子供二十錢

京龍館　電話三一番　散り行く花(全四卷)　大物語(全五卷)　粗忽武士(全五卷)　[illegible]

連絡船乘客

[illegible]

記念すべき大正十年

皇太子殿下御渡歐史

附殖民地及海外邦人發展事情

▲體裁內容
特製緞子表紙大和綴四方金約美濃形四百頁
紙質舶來大阪ケント百五十斤オフセット刷
▲編輯內容　申込次第進呈

大正十年は吾皇太子殿下が大日本建國以來の歷史を破つて戰後世界的革命の策動地たる歐洲各地を御見學遊ばされ將來大日本文化の發達史上に一大記錄を編出せんとする歷史的に最も記念すべき所謂大正維新の年である吾人は斯かる想出で多き大正十年の重要事項は是非共永久に保存したく思ふ即ち內容見本の如き方針に依つて本史を發行する所以である

大正十年

大阪市北區玉川町四丁目
發賣元　櫻通信社

追て諸材料蒐集の必要上左記へ事務所を設け置き候條鮮滿御在住者にして本史內容見本必要及御購入希望者は便宜上凡て左記へ御照會下され度候

京城本町二丁目
櫻通信社編輯局事務所

水あそび……

愈々切迫した仁川海水浴

紺碧の波は皆樣を迎へて抱擁せんと待ち詫びて居る

【申込みは十三日限】

本社主催の十四日の仁川月尾島海水浴は、愈明日切迫しました大體の事は社告にありますが、當日龍山南大門發臨時列車中では御退屈凌ぎにご愉快な車中餘興の籤引を致しますが景品は銀側懷中時計其他一千數百點を備へ京城方面の會員に萬遍なく行き渡る樣に空籤無しを期して居ます。海水浴場に於ける面白い競技は再三報導した通りで本社では數日來之が準備に忙殺されて居ますが休憩場の設備の如きも會員諸君に滿足を與ふる事に努めて居ります。

集合時間 臨時列車運轉時間は社告通り南大門驛發は午前八時廿五分で此の列車は同九時五十五分に仁川驛着となるのですそれで京城からの參加者は南大門驛に龍山からの參加者は龍山驛に此の時間に間に合ふ樣に來て下されば好いのです尤も驛には本社員が出張して解り易い場所に社旗を立てお待ちして居るから發車前十分位に同場所に集合さるれば萬事好都合に取り運びます、歸りは午後五時廿五分仁川驛發となります兎に角參加者も多數の見込みで浴場では本社員が相當の方法を講じて乘り遲れの無い事を期す積りですが餘り興に入つて日沒も忘れるこ云ふ悲喜劇の無い樣に豫め御承知置きを願ひ上ます。臨時列車は龍山驛午後六時四十分南大門驛は同六時五十分で萬歲一唱の上散會となるのです

會員券は 大人一圓小人五十錢で配布先は町田新聞本支店、盛文堂本支店及び三省商會の外本社でも十三日中取扱ひますが枚數に制限があり加ふるに申込者頗る多い樣に見受けますから早く申込んで下さい會員券は十三日を以て申込を締切りますが十四日午前八時龍山南大門驛でも引換へますから發車前に御受取を願ひます尚念の爲めに『各自辨當御持參の事』を御注意申し上げます但海水浴場には賣店の設備はあります、

◇仁川の參加者◇ 次に仁川の參加者に一言申上げます、前に再三申上げた如く汐時の關係や京城からの參加者この聯絡の都合上海州棧橋集合地を廢して月尾島觀潮閣前棧橋前こ變更致しました、お間違ひ無い樣に觀潮閣棧橋の方へ午前九時半迄にお集まり下さい尚こちらにも無いこ便船の都合上遲れた方々はお氣の毒ながら取り殘さるゝ譯ですからそんな事の無い樣に早く集合さるゝ事が最も肝要な事です

會費無料 仁川に於ける參加者に對して會費無料こ定めました、こうか誰彼の別なくドシ〳〵申込んで下さい、それから前にも述べました通り京城からの參加者同樣お辨當は各自の御負擔です

寫眞現像 仁川の濱川商店では寫眞御自慢の方々の便を計つて浴場構內に臨時暗室を設け會員が隨意に使用しても差支ない事になつてゐます。尚現像は同商店が實費で現像するから一々わざ〳〵携帶する不便も無く極く結構な事こ申さねばなりません。

劇場と興亡

過去十六年間の京城

京城の某古老の話に、依れば劇場の興亡こ俳優徂徠この話によれば明治卅九年以降の劇場では旭町一丁目の歌舞伎座こ云ふのが有つたが火災で消滅した本町一丁目の本町座之も火災で消滅した、壽町に坂本座之は壽座の前身でもあり今回京城劇場の前身に當るのだ、元本町六丁目現今の四丁目に京城座南大門外御成町に御成座こいふのが有つたが共に災厄の爲に荒廢して仕舞つた、寄席では明治町の浪花館こ永樂町の永樂亭の內後者は廢亡したで、現在の處劇場こしては本町五丁目浪花座こ新築の京城劇場の二ヶ所ある譯だが興亡極まりない京城の劇場も今度計りは是非京城の隆昌こ共に堅索常磐まで彌や榮に榮えて貰ひたい、此過去十何年間を通じて一流の俳優を招いたのは今回が嚆矢で遡つて來鮮した俳優の主なる者を列記するこ嵐三五郎一座(之は京城では興行せなかつた)中村福圓一座、市川鶴之助其他田舍廻りの達者は枚擧に遑あらず新派では福井茂兵衛一座、村田正雄一派、故後藤良介一座酒井政俊伊藤文夫一座丸山久雄一座木村猛夫一座川上貞奴一座故松井須磨子一座こいふ顔觸れであつた云々

京城師範臨海修學團

元山より【第五信】

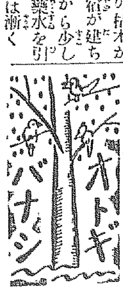
今日も朝から上日和である。海はいこさ。朝の太陽の光をうけて海はキラ〳〵輝く。沖には帆掛舟が澤山出て居る。今日は安邊の山間に在る

釋王寺の景 を探るべく、いつもより早く水泳を切り上げ十二時七分南方行き列車に乘り一時五分に釋王寺驛に着いた、驛を出て水田や野菜畑に挾まれた街道を辿て行くうちに山麓にうちつゞく松林に入る。枝を連らねた松の古木は太陽の光を遮つて涼しい陰をつくつて居る四五丁行くこ獅俗門こいふのがある。二三間手前には李太祖の手植松こいふ幹ばかりの枯木がある松林の中には溫泉宿が建ち並んで居る。湯はそれから少し登つた所から湧き出る藥水を引いて使用して居る。道は漸く

山峽に這入 つて行く釋王寺の奥から流れ出る一溪川は道に沿つて流れる松風の音こ溪川のひゞきこ相和して閑寂な佛樂を奏で樹に鳴く蟬の聲は一層山間のさびを添わる。登岸閣不二門曹溪門を過ぎて雪峰山釋王寺の伽藍に着く。曹溪樓をくゞる溪川に臨みて映月樓。川を隔て、留王峰を仰ぐここが出來る。此の樓に溪のながれを聞きながら留王峰の月を眺め

太祖の古事 を偲んだならごんなにか興深くゆかしいここであらうぞ。護持門を通つてこゝの本堂なる大雄殿。この堂を始めこし十幾つかの大小の伽藍は彩燦こして洵に繪の如に奇麗である、參拜を濟まして歸路に就く。往きに八十分を費した所歸りは

僅に五十分 足らずで停車場に着くここが出來た。おゝ、釋王寺よ。かゝる仙境に地を占めた幾多聖僧の修業のあこよ松の梢に吹く風の音よあの山あの溪、北鮮の別天地釋王寺彷彿こして腦裡を徂徠する。



お日樣とお月樣

【上】 宋全璇

昔々山の麓に樵父こその御內儀さんこその子供の三人こ合せて五人の家族が睦じく住んで居ました。

子供は一番上は女の子で十二歲で月順こ申しました。

二番目は十歲になる男の子で泰日こ云つて大層賢い子でした三番目の子赤坊でした。

樵父は每日山へ木を伐りに出かけて、日が暮れてから歸りました。

お內儀さんも朝早くから、自分の家から坂を三つ越わた所にある或る金持の家へ、仕事に出かけて、夕方は、歸つて來るのでした。

人家のない山の麓に三人の子供は、兩親の出かけた後は、泰日に赤坊をまかせて、月順は、水を汲んだり、お掃除をしたり、お裁縫をしたりして、それがすむこ、赤坊の守をしたりして、一日を暮し夕方になるこ、御飯をこしらへて、父母の歸りを待ちわびて居ました。

或日金持の家では、主人の誕生日だこ云ふので、御客樣に御馳走を出すやら、方々の家へ配るやらで大騷ぎでした。

お內儀さんも一日中大層働いてお餅やお菓子を、澤山頭にのせて、自分の家へこ急ぎました。

そして一つの坂を上りますこ大きな大きな虎が、大きな目玉を、光らして控へて居ました。

お內儀さんは、大層驚いて、ぶる〳〵ふるへて居ました。

『お內儀さん何處へ行くんだ?』こ虎は氣味惡く問ひましたのでお內儀さんは、一層ふるへながらやつこ

『一日中働いて、少しばかりの食物を持つて子供達にやる爲に家へ持つて行く途中なんです』

『その家は何處だ?』

『之から坂を二つ越ゑて山の麓にあります。』

『さうか、それならその食物をわしに、くれゝば、お前の命も子供の命までも助けてやるよ。』

こ意地惡く云ひました。

それで、お內儀さんは、仕方なく、食物を與へました。

そして後をも見ずに走り出しました。そしてもう一つ坂を上るこお內儀さんは、前よりも一層眞靑になりました。

虎はニコ〳〵しながら、お內儀さんに著物をくれこ申しました。お內儀さんは泣く〳〵著物をやりました、そして走り去りました。

虎は大急ぎで著物を著て走つて行き、三つ目の坂を越わやうこするお內儀さんを、一口に喰つてしまひました。

そして虎はお內儀さんの家へ行き戸をたゝきながら、

『娘や〳〵戸をあけて下さい』

『お母さん?あら聲が違ふわ』

『早くあけなさい!』

『あら!お母さんの手こ足こが違ふわ!恐いから洗つて來て下さいな!』こ云ふので仕方なく虎は洗つて來るこ毛だからびしよぬれになつたので

『それ御覽よ、母さんでないわ』

『何を云ふんだい、裏から廻る今に見ろ。』

虎は裏門から廻り室の中に入りながら、

『サアお出でなさい、赤坊は泣いたかね。』

子供達は恐ろしく赤坊だけをはなし月順こ、泰日は室の中に入り戸を固く締て居りました。(つゞく)

記者曰く 本篇の作者は市內北米倉町六九後備陸軍步兵少佐宋禹榮氏の令孃で芳紀十七歲、一昨年の春府內淑明女子高等普通學校の普通科及び高等科を卒業後新潟縣立柏崎高女を經て目下東京女子高等師範家事科に御在學中です、熱心なる童話研究家で各國の童話について比較研究をなして居られますが本篇は朝鮮古來の傳說を綴つたものです(寫眞は最近の作者)

社會教化から見た生活改善

棚橋源太郎氏談

鮮地に於ける社會教化講演の爲めに入城中の東京博物館長棚橋源太郎氏は十日愛婦總會席上に於て社會教化上から見たる國民生活の改善、就中婦人に關する衣服、社交、住宅等の改善につき大要左の如く語つた

先づ女中節減 戰後日本の文化は著しい進展であるが、之を西洋諸文明國に比較すると實にまだ幼稚なもので第一文化の所以する富の力の點に於て大なる懸隔を生じてゐる、偶々我が國民の生活狀態も其の殆ごは所謂勞働者階級に屬して、眞に文化生活の域にあるものは

極く少數 なもので大部分はたゞに生を支持する事だけに終るこいふ狀態であるが、實に向後國運の發揚こ國力の充實こを期し引いては又社會教化こいふ上からいつても現在國民生活の內容を改善其の能動率を向上して富の增進をはかる事は實に目下の急務で國民生活の態度を一變すべき事は明かであります、そうして此生活改善は各自の家庭に於ける衣食住から入るべきもので此の中食物は直接人類活動の基礎を構成する源泉で

之を節減 する事は其の根本義に添はぬ不可な事であるので現在より以上によりよく營養の攝取につこめねばならぬが

先づ改善を進むるものは住宅の問題で現在日本の住宅は餘りに勞力の空費が多い、臺所其他も今少しく生活に容易なる樣に改造し費用をかけてい、改善の步を進めて先づ簡易にし女中を節減する事だけでも婦人の力は大きいもので

我が國が 貧乏國であるが上に尙も因習的生活の爲こはい、些少の事にも女中の手を煩はす事は、あたら國民の活動率を減少するもので實に目下の日本は世界一の女中國の稱呼さへあるが婦人のすべてがこゝに覺醒して生活內容を革め女中の節減を斷行し得ぬ間は國運の發揚はおろか現在の貧乏をしてより深からしむるものであります

夏季兒童保健衛生(六)

醫學博士 瀨川昌世氏談

衣服の著せ方 夏の著物は輕い薄い物を用いて子供の自由に運動が出來るやうにする、皮膚を露出する意味で、特別にひよわな子供を除いては、手は肩まで足は股あたりまでむき出しにして、唯胸の部分を覆へばそれで澤山である胃腸の弱い者、下痢を起し易い者は腹卷をさせるがよい。

戶外で遊戲 をさせる時もかういふ服裝で充分である肌著は、汗を吸取るに適當な晒し木綿を用ゐるがよい、乳兒は皮膚が殊に弱いから、以上の注意を怠れば直に汗疹を生じ皮膚が爛れてそれが化膿して大事さなるここが多い寢具は大張り輕いものを用ひて、

子供が轉げ 出ないようにに注意する、それには子供に簡單な普通の寢卷を著せて、夜具の裾の所こ兩所こ、襟の兩側に丈夫な紐を附けて、蒲團こ結び付けて仕舞ふ、かういふ風にすれば子供は夜具を蹴り飛ばしたり又夜具から這ひ出すここがなくて、至極便利である夏は

子供が裸體 になる機會が多いから、此機會を利用して、親は常に子供の身體殊に姿勢に就いて注意を怠つてはならない、それには寢卷に著更へる時、入浴の時、殊に海水浴の時に注意するが一番よい、日本は肺病の多いので有名な國で、子供にも中々肺結核が多いそれには子供に

肩を後に張 り顎を前に屈めず後にそるやうに心掛けさせる、惡い體格の子供も親の注意に依つて常によい姿勢を取らせるやうにすれば確にこれを矯正するここが出來る脊柱(せすぢ)は眞直でなければならない、是等が左右さ曲つてゐる場合には、殊に

肺臟を壓搾 して、肺臟を弱くする傾きがある、體操の際に親が脊柱の彎屈に氣が付いたら、早く注意して矯正するここに努めなければならないそれから睡眠は一番良い休養であるから、夜は安樂に熟睡させるように心掛けなければならない足腰を冷やさないやうにし輕い

夜具を蒲團 に結び付け廻せるようにすれば、子供は寢相が惡くても自由に身體を轉ばに寢かし付けるここが出來る暑中は晝食後三時間は、子供を室內又は樹陰で靜養させるのがい、のであるから、此の時節にしても午睡をさせるのも妨げはない倂し午睡は長くさせては宜しくない大抵は一時間、長くも二時間を限りごする。(東京支局)

拳銃強盜を働きて

【警務局發表】七月四日午後九時咸鏡北道鏡城郡朱北面花山洞[illegible]

不逞者等は更らに同夕再來する迄に準備置くべしと脅迫し發砲して立去りしたり

犯人逮捕に至りし經路を示せば左の如し

[illegible]捕せんこしたるに彼等は逸早く逃走したるを以て之を追跡し花[illegible]

同地を距る西方約一里の山腹に在る新樂寺(同寺住職鄭廷宰は[illegible]

銃聲一發を聞くと同時に寺內に於ける燈火は忽ち滅せる等怪しき點多きを以て[illegible]

の如く一名を射殺し五名を逮捕し又翌五日午前十時實化保駐在所[illegible]

記者松洞盧明植方に侵入したる賊三名を逮捕せり

[illegible]を率ひ目下老黑山流川溝に根據し兩者は常に行動を共にせり

十圓もした 新機 高貴織 タッタ三圓五十錢

東京市日本橋區本石町一丁目[illegible]服部商店にて賣出中の新織高貴織は絹風最も新進奇抜地質又強固色も保險の上等品で物にて一見本高貴織の十七八圓の品に負けぬ逸品也柄は[illegible]目的の選分品なれば極度の馬鹿値にてタッタ三圓五十錢にて投げ賣す由反數に限りあり賣切れぬ內今直に男女別年齡を記しハガキにて申込めば柄風親切に見斗い[illegible]にて送る由

公告

一、馬車覆外一點

右來八月十七日午前十時入札ス

詳細ハ當府門前ニ掲示ス

京城府

葉煙草賣却廣告

當組合九年產留保葉煙草左記之數量賣却候條希望者は至急申出づべし

見本品は京城專賣支局清州出張所內又は當組合に就て熟覽すべし

四等品 五二六、〇五七貫

五等品 二〇、五六九貫

等外品 三、四二八貫

右現品は清州及組合所在倉庫に藏置しあり分割賣受の要求に應ず

大正十年八月 日

忠淸北道清州郡米院

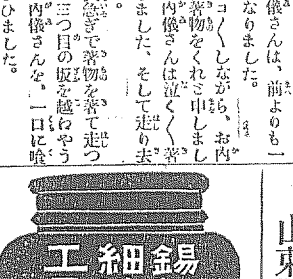
山東煙草耕作組合

眼病を、不潔い布や指頭で摩るは目の爲に惡いからロート目藥は消毒した布と下圖の樣な新案の點眼器を添ねてある

全國各藥店にあり

定價 中瓶三十錢 小瓶二十錢 大瓶五十錢 特用大瓶一圓

本舖 東京・大阪 山田安民藥房



結核性疾患に卓効ある!!

栗本醫學博士 增山醫學博士 諏訪醫學博士 齋藤醫學博士 土田醫學博士 阪井醫學博士 實驗御推奬

正しき補血強壯增進劑

グアヤコールブルトーゼ

說明書實驗錄進呈

本劑の效用

ブルトーゼに可溶性グアヤコールを抱合せしめたるものにして有機鐵〇、三%グアヤコール二%を含有する最新製劑にして佳快なる芳香こ甘美なる風味を有し小兒こ雖も好んで服用す 服用劇甚なる咳嗽を速に鎭靜し咯痰を減し咯痰中の結核菌數を大に減少し盜汗を止め結核病竈に對して徐ろなる作用を呈し且食慾を非常に增進し著しく營養の補給をなすを以て諸症緩解し體力を增大し一般狀態大に改善す其他呼吸器に於ける總てのカタール性疾患殊に急性慢性氣管支炎喘息百日咳肺炎肋膜炎等に用ひて實に驚くべき卓効を奏す

種類及賣價

補血强壯增進劑 ブルトーゼ 小瓶金[illegible] 大瓶金[illegible]

神經性疾患特効劑 アルゼンブルトーゼ 小瓶金[illegible] 大瓶金[illegible]

腺病質特効劑 ヨードブルトーゼ 小瓶金[illegible] 大瓶金[illegible]

呼吸器系疾患特効劑 グアヤコールブルトーゼ 小瓶金[illegible] 大瓶金[illegible]

健胃補血强壯劑 キナブルトーゼ 小瓶金[illegible] 大瓶金[illegible]

各種共小瓶二五〇グラム入大瓶五〇〇グラム入

本劑は各地藥店に販賣す尙一品切の節は直接本舖へ御注文を乞ふ

發賣元 藤澤友吉商店 振替大阪七四九 振替東京五八九 東京 京城

京城永樂町二丁目(商品陳列館裏門通)

酒井婦人病院

入院隨意

酒井一郎 電話一八番 二六〇〇番

內科 胃腸病 診察 夜九時迄

石川醫院 京城本町一丁目 電話一三九〇番

整腸消化劑

ビオフェルミン

腸疾患治療及豫防劑

腸內腐敗制止、腸內澱粉消化、並に整腸作用を具備する本劑は腸加答兒、小兒夏季下痢、綠便並に赤痢、コレラ、腸窒扶斯等の傳染性腸疾患の治療並に豫防劑として奏効を確認せらる。其他又鼓腸、常習便秘、慢性腎臟炎、糖尿病等に對し奏効す。

粉末及錠劑あり、說明書郵呈……

(全國有名藥店にて販賣す)

製造元 神戸市二宮町 株式會社 神戸衞生實驗所

發賣元 大阪市東區道修町 武田長兵衞商店

不逞鮮人團逮捕
我が警官隊と交戰中 一名は射殺さる

新興寺に於て僧侶陳廷爭外四名を逮捕し一名を射殺したる外更に七月五日午前九時同面得宮洞に於て池宗源及同月二十三日未明に鄭得鉉外二名を逮捕せり

昔松洞盜明德方に三名の不逞鮮人侵入し同所附近の部落民八名を集め拳銃様のものを示して（實は硝鮮旗箭に施しある大形鐵製の挿込を威嚇的拳銃に擬したるもの部民）を脅迫し金三百圓を提供すべく要求したるも之れに應ぜざりし爲め急報に接し七地洞駐在所長門部長は巡査三名を隨へ不逞者等の再來すべき家屋内に潜伏張込中同日午後十時頃果して三名の不逞鮮人再來したるを以て直に逮捕に着手せんとしたる際…方面に向ふ途中部長一行六名に出會し南部長協力し…洞附近を又久保巡査部長一行は（不逞犯人）の捜査を行ふべく行中…なる距離の地點に到りし頃山上より怪しき鮮人三四名降りし來るを發見し近づかんとするや彼等は直に墓地に…東方數間の墓地に於て部長本川森地二巡査は逃走者逮捕の爲め後庭に廻らんとしたる刹那同寺裏手より逃走したる一名の不逞者は突然拳銃を發し抵抗し又一名も…ありしを以て捜査隊は…したる結果…際爆彈二十二個を所持する池宗…なるものを逮捕せり又長門部長の一行は其の捜査を續行したる結果七月二十三日に至り前…

馬賊と不逞 握手して跳梁

馬賊頭目二代萬顯は部下三百、不逞團頭目張尚顯は部下約二百（…）頭滿江上流の…王八子…の地方に亘り馬賊の出沒跳梁絶へず、在留の內鮮人は悄々たる現狀にあ

◇◇人妻妙子が◇◇
悲しき旅に赴くまで【四】
恐怖はすでに根深く 子供は日陰草の如く

啜り泣く子 は突然抱かれた大きな大人の手に驚いて眼を開いた時に思ひかけない母の妙子がじつと自分を見詰て居るのを見た。子供は啜むた。けれど妙子のヒステリツクに叫び狂つた發作が強く幼い子にまで印象されて子供には淡い恐怖の念はすでに根深く育くまれてゐた。

子供の鋭感 は直に泣かんとする自身を制して、うとくと眠に入る事に努めた『可愛いわね 芳ちあんあ』可愛いはね……』妙子はこんな事を繰り返すと從順な幼き子の顔に思はず涙を流すのであつた京城の天地は空は青く晴れて櫻は爛漫と咲き亂れて野に山に樂しい春を謳ふ絃聲肉聲は流れて居た。

逃れ行く者 の宴響をから異國の見知らぬ町から町へ彷徨ふ身であつた廣い宇宙に眞實熱愛する者は唯二人つ切りで落人の境涯は頼り處の無い孤獨であつた。神田にとつては例へ不貞とは言へヒステリカルであるとは言へ妙子は無ければならない者であつた

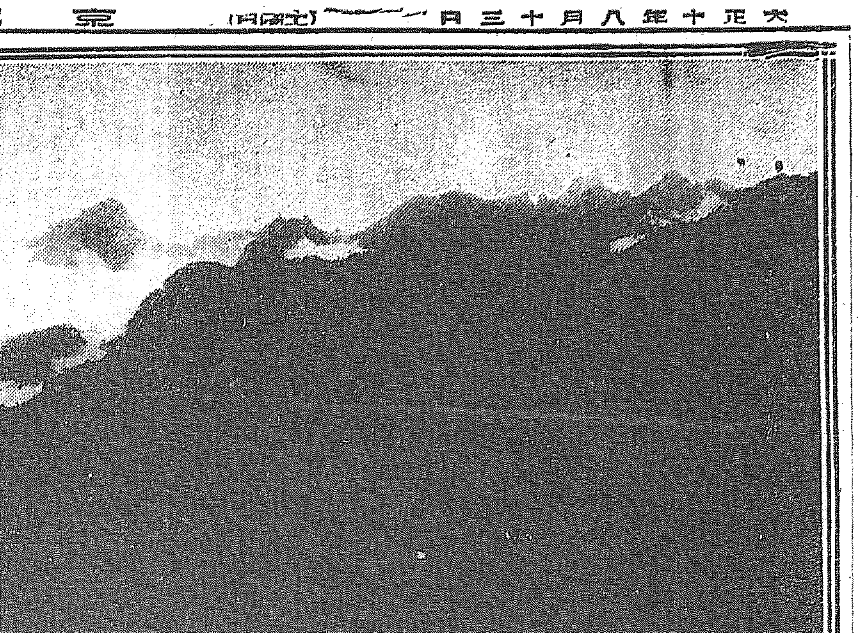
母の名を呼 ぶ子供達にまで神田は悲憤の涙に咽ばねばならない妙子と三井の去つた家内はひつそり閑として冷たい空氣が充ち溢れて子供達のざはめきさへも何となく濕つぽかつた。神田の家は日に何十人と無く人々は出入した。それはみんな藥瓶を手にした青白めた病者のみであつた人々は突然失踪した妙子に對してある不信を抱きだした

蝶子と神田 の睦しい氣が間もなくなな物語りを見るに、つけてある感情は胸に湧くと思はずフンと合點いた。あの若い者は神田に同情した、ある者は妙子をの見れむだが大方の者は『斯ふ云ふ結末の來るのは當然だ』と言ふ者もあつた。旅に赴いた妙子と三井の消息は其後何人にも知れなかつた『東京へ』と言ふ聲は可成り確實であつたそれは三井と妙子を

京都の驛で 見た人があつたからだ。蝶子は神田の家に其後暫く居たけれど氣不味の連續であり蝶子でも自身の若さを知つた時には年の下に日を暮すのは苦痛であつた。稍なく蝶子は神田の家を出たがそれは逃げ出したのであつた。愈々神田は獨りぼつちになつた。それのみか三人の子供は

日陰の草の やうにいじけてしまつた。其の内に春は逝つて六月の青葉が來てまた夏は來た。神田はもう自身すらも京城に生活するのに堪へられなくなつた。けれど三人の子供を思へば彼は無難作に相當の收入のある此の生活を破壞する事は出來なかつた。妙子、三井蝶子の三人に裏切られた神田の傷は決して自分自身の處方やメスの

荒療治では 込みは無かつた。彼は悶ゑた、あまりに身に喰い入る傷の痛みは烈しかつたのだ。その中に神田は救ひのマリアを得た、それは自分と同職業の女性であつた。太陽がギラく毎日照り輝く夏の眞中であつた神田と小川女史の結婚談はすらくと水のやうに流れた。まことに人間は集まりては散じる雲のやうである。（了）



望洋臺より日本海及其の近山を望む

東宮
御歸朝期 三日午前に繰上らる
…宮內省公表…

皇太子殿下橫濱御着の御豫定は九月四日なりし處三日午前となれり（東京電話）

暹羅丸遭難者に 慰藉料御下賜

第三艦隊司令長官發十日海軍大臣宛電報＝曩に救助せる暹羅丸の乘組員五十九名は古倫母に上陸せしめたるが遭難者に對し特に東宮殿下より慰藉料を御下賜あらせられたり（同上）

御動靜
運動と御謁見を怠り給はず

【宮內省發表】九日午後五時二十五分古倫母發十日午後十時四十分宮內省著、珍田供奉長發、牧野宮相宛電報＝皇太子殿下には五日を以て阿典御出發ソコトラ島附近は風波稍強かりしも何等の御障りあらせられず御謁見御運動等を怠らせられず御機嫌麗しく九日午前十時三十分古倫母港入港總督及艦隊司令官を午前引見艦內の晩餐會に召せらる、本日は御上陸あらせられず閑院宮殿下にも御機嫌宜し（東京電話）

奉迎艦
四戸艦を支那海に派遣

東宮殿下の御歸朝に際し第二艦隊中の四戸艦を支那海に奉迎することに決定せり（東京電話）

德惠姬の御見學
女官學友等を從へられ 初めて城外に出で給ふ

李王殿下の御無妹德惠姬（十）には十二日午前九時半御學友二名、女官、女史一名、事務官一名と共に自動車にて昌德宮御出門漢江の渡江橋、龍山停車場たる城外の各所を御見學遊ばされた御見學遊ばされたる事は之を以て初めてとし、かねて深宮に御起居あり、御外出として僅か此の四月より日の出小學校へ毎日規定の御通學あるのみにて當日の御見學は其の幼な心の御歡び一方ならず終始御機嫌麗しく正午御歸り遊ばされた

外人憤慨す
馬賊の英國領事 襲撃事件にて

吟爾賓發英國領事夫妻は松花江附近にて馬賊に襲はれ僅なる物をとられたのみにて兩人の身體は危險を免れたるが右事件に對し外人の憤慨甚だしく七日領事會議を開き今後の處置につき協議したり（東京電話）

拔劒事件調査
東京辯護士團西下

今回の勞働爭議に際し警官の拔刀問題を糺明すべく蹶起したる東京辯護士團の山崎今朝彌氏等七辯護士は十一日午前八時來神し直にホームに入り山田片山兩辯護士に會見し更に右問題の眞相調査の上相當の處置をとるに決せり（神戸電報）

廿四ヶ所で 强盗
呆れた教員

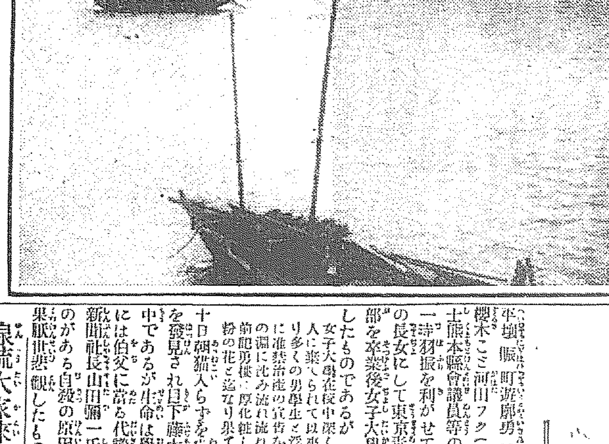
石川縣…郡…村唐子尋常高等小學校教員正木鋼平（三）は二十四ヶ所にて強盗を働き登校教授し居る事發覺して逮捕せられ收監されたり（東京電話）

油屋の喧嘩

仁川府宮町吉田旅館止宿慶尚北道醴泉郡龍宮面生れ行商人湯淺喜代（五〇）同志垣末男の兩名は仁川驛前に預けた行商品を取り寄すべく志垣は九日鮮人を使ひして荷物の運搬方を依賴した處湯淺は自分に相談せざりし事を憤り口論の末志垣の襟首を捕へて有り合せの鐵瓶を以て前額部に治療二週間を要する打撲傷を負はせたので被害者も立腹し如何に油屋でも油が乘りすぎると仁川署に告訴に及んだ（仁川）

日支連絡大飛行
所澤―長奉、二千哩 來る九月下旬決行
京城にも着陸場を設ける

陸軍所澤航空隊の所澤長春間大飛行は本年四月擧行の豫定にて曩に支那政府の諒解を得たるも時恰も梅雨期に入り飛行困難のため延期し居りしが愈々本年九月下旬決行する豫定にて再び支那政府に對する交渉を開始したるが承認を得次第改めて計畫を公表する豫定にして飛行計畫は大體に於て前回と大差なくサルムソン式を使用し所澤長春間一千八百七十哩を四區に分ち九州太刀洗、京城、奉天及び長春に着陸場を設け輕油の補給をなし全航程を二十時間乃至三十八時間にて飛行の豫定なり（所澤電話）



本社の海水浴團を待ち詫ぶる仁川の海

裁判に敗けて 殺人未遂罪で收監さる
憤怒のあまり妻を殺さんとした男

黄海道甕津郡東南面安山里三六二尹相瑾（三）は性來の惰ものであり妻宋連玉（三）から小言を聞く事を嫌ひ夫婦が常に喧嘩するので妻宋連玉は遂に意を決し本年四月中海州地方法院に離婚の訴訟を提起し同月十四日裁判の結果妻の勝訴に歸した、そこで夫たる尹相瑾は平壤覆審法院に控訴の申立てをした處が本月十日裁判長は公判廷に於て尹に對し迚も御前に勝ち目がないから此際取り下げてはどうかと注意したので尹は大いに怒り、畢竟こんな事になつたのも全く妻の變心から來たこと、一圖に妻を怨みて殺意を生じ豫て所持して居る小刀を取り出し妻宋連玉を刺さんとした刹那取締巡査が抱き止め兇器を奪ひ取つた、取調の結果全く殺意があつた旨を自白したので殺人未遂罪で即日平壤監獄に送られた（平壤）

大學出身の女郎
果敢なき戀に破れて 猫イラズで一人心中
―山田代議士の姪―

【平壤】町遊廓勇樓抱へ娼妓櫻木こと河田フク（二）は前代議士熊本縣會議員等の公職を帶びし一時羽振を利かせてゐた河田某の長女にして東京青山學院女子部を卒業後女子大學三年を修業したものであるが女子大學在校中深く云ひ交した戀人に棄てられて以來自暴自棄となり多くの男學生と浮名を流し遂に准禁治産の宣告を受け其後淪落の淵に沈み流れ流れて平壤に來り前記勇樓に厚化粧して闇に咲く白粉の花と迄なり果てた者であるが十日猫イラズを嚥下し苦悶中を發見され目下藤本醫院で治療中であるが生命は覺束無く因に同人は伯父に當る代議士九州日日新聞社長山田珠一氏に宛てたものがある自殺の原因は失戀の結果厭世悲觀したものらしい（平壤）

泉流大家來城

日本一の稱ある泉流狂言大家野村萬藏一行、萬作、萬介等は來る二十日入城龍山滿鐵社友會々場京城

獎忠壇で 縊死
難病を悲觀して

十二日午前六時頃林監視員が獎忠壇東北部の松林中を巡視中夜露に打たれたる男の縊死者を發見し直に本町署に申告したれば長和醫察醫及び係官出張取調べしに右は京都府天田郡內記所一八七番地京城本町二丁目町田新聞店の雇ひ人大橋京代一（二〇）

ちらが赤毛染

東京醫科大學 共力創製
藥劑師 五氏
東京理髮會藥學顧問 澤畠氏推薦
美容術師 伊藤氏
大日本美髮會
一、髮洗せずとも染付き
二、完全な染めかぶれず
黄毛なること請合
定價 金五拾錢
發賣元 東京日本橋本石町 成毛英之助商店 振替東京九二三

本社主催 仁川の海水浴

臨時列車運轉

往 南大門驛發 午前八時二十五分 龍山驛發 八時三十四分 仁川驛著 九時五十五分

復 仁川驛發 午後五時二十五分 龍山驛著 六時四十分 南大門驛著 六時五十分

期日 八月十四日の滿潮（日曜）

會費 大人 金一圓 小人 金五十錢（仁川の參加者は會費不要）

餘興 汽車中に於ける福引、海水浴場の寶探し、海中の果物取り其他種々

會員券發賣所 本社 町田新聞本支店 盛文堂本支店 三省商會

三人組の泥棒
悉く檢擧さる

去る四月七日府內旭町三の九滿洲學士大塲德三氏宅へ主人の不在を窺ひ三人組泥棒表戸を破り上り衣類オーバーコート駱駝チヨツキ等拾廿五點價格一千餘圓を窃盜した犯人の內朴大吉（二七）朴有吉（二）の二名は已に就縛せられ當時見張役をせし一名は巧みに跡を晦まし七月廿六日擧動不審の廉にて一日拘留されしも取調の筋にて民籍所より放免されしが其中年齡を僞はり放免されしが其の筋にては…八月二日同人が旭町を徘徊中刑事の手に逮捕され嚴重なる取調べの結果十日罪狀を逐一自白せり同人は李龍伊事李鍾德と稱し前記大塲を襲ひたる外獨りに…

隱して擴がる 上海の虎疫
五十名の患者を出し 支那官憲は大狼狽

上海は由來虎列刺の隱蔽を以て有名なる土地なるが本年も初夏以來吐瀉患者續發し朝鮮及關東當局にては之が豫防策を怠らざりしが頃日に至り到底隱蔽し能はざるに至れり即ち十一日在上海入倉防疫官より警務局に達したる電文左の如し。當地共同居留地政廳は本月七日に於て終る一週間檢便の結果外國人一名支那人四十四名の眞性虎列刺を證明したる旨發表せり尚同期間中日本人吐瀉症死者二名あり支那人間には所謂鶴亂症の流行各所に增加しつゝあり

大賭博檢擧

十一日午前一時半頃仁川寺町四杉山精方二階に於て數名の內地人が大賭博を開帳せる旨聞知したる所轄署では直に署員を派し杉山精一（三）の外八名が車座となつて丁半を爭つて居る處を一網打盡に檢擧したが彼等は何れも常習犯で其筋では風紀上徹底的に取締をなすと（仁川）

電車と衝突

十二日午前七時二十分東大門發新龍山行き一三三號電車が漢江通り兵器支廠前を進行中鮮人曹福用（三）が牛車を牽き同じ方面に向つて線路內に入りたる爲め衝突し車臺を破壞し福用は牛の下敷となり一時人事不省に陷り京城病院に昇き込まれ應急手當の結果蘇生したが牛の無難であつたのは甚だ不思議だと

運動界
平壤軍敗る
對高普庭球戰

京都高等蠶業學校庭球選手は十一日平壤に於てオール平壤軍と試合を擧行せしが高普御大藤崎よく當り遂に平壤の敗に歸した一行は十二日北行せりメンバー左の如し

高普軍		平壤軍
○德久・中澤	三―一	岡本・樋熊
德久・中澤	一―三	○鮫島・山口
臨山・鈴木	二―三	◎鮫島・山口
高橋・渡邊	○―三	○繁澤・福島
藤崎・岡田	三―○	紫澤・福島
藤崎・岡田	三―○	田中・竹村
武市・河井	一―三	○小堀・齋藤
○藤崎・岡田	三―○	小堀・齋藤
◎藤崎・岡田	三―一	鮫島・山口

社告

樋口某なる者京城日報記者と稱して市內を徘徊するとの事なるが右は全く本社と關係なき者なれば御注意を乞ふ

京城日報社

入札拂下

一、京畿道…郡…面所在國有林地上立木一萬六千九百九拾尺締 此ノ本數七千六百三拾本 右五口ニ分割入札拂下ス詳細ハ八月十一日以後ノ本府官報ヲ見ヨ

朝鮮總督府

貞洞普通學校講堂新築工事 右來八月十三日午前十一時入札 尚詳細ハ當府門前ニ掲示ス

京城府

公醫募集

希望者ハ公醫志願書ニ自筆履歴書ヲ添ヘ本道衞生課ニ提出セラルヘシ

大正十年八月九日 江原道

水車唐箕 製造販賣 京城本町二丁目 電話取次一四七 元若井組 飯田工場

分讓 貸出 江戸人形本の會 會員配付 分讓又は貸出 規定は申込者に限り ます返信料添付 東京神田表猿樂町廿一 巴文庫

井上醫院 入院隨意 往診 一時より 電話一二三番 京義線沙里院

輸入超過で持ち切れぬ 金時計千個限替金處分

責任保險二十個年 瑞西國ピース會社製 アンクル正十八金側十六形 大廉賣金廿六圓五拾錢

東京市本所區柳島電車終點 松盛堂時計店 振替東京五三三

京城府明治町二丁目（本町明治屋橫より入） 內科 小兒科 中島病院 院主 中島貞信 入院隨意 普通病室 隔離病室 電話三七八番

毛深き方は 人の毛なれば五分間で取る藥 餘分の毛が取れ美しき肌となる

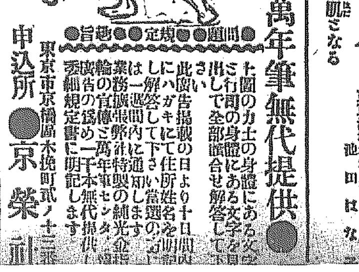
おもしろき字探し萬年筆無代提供 ●問題●●規定●●趣旨● 上圖の力士の身體にある文字を探し出して全部御合せ解答して下さい

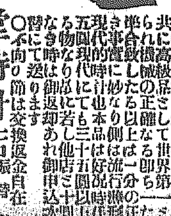
申込所 東京市京橋區木挽町貳ノ十三 京榮社

外科 皮膚科 瀬戸醫院 醫學士 瀬戸 京城旭町二丁目（電車三丁目） 診察 夜九時迄 電話一四九八番

柴田靴店

京染 若ざら屋京染店 京城本町三丁目 電話三〇六八番 地方は御注文の節御送附





寛永御前試合

小金井芦洲講演

第五十七席

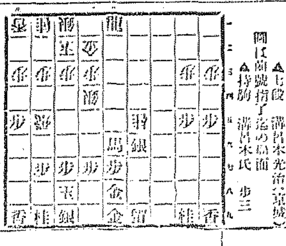
所へ正安寺から死骸を大勢の者が擔ぎ込んで參り、邪助の言葉が何よりの證據、父が普通の中に佐々木と云つたは、確かに播州姫路木下若狹守御前に於て仕合の節佐々木岸柳が父に打負けたるを意恨に心得卑怯未練にも飛道具を以て狙撃したに違ひない、自分が此の病氣でなければ直にも親の仇討を致したいが何を云ふにも力及ばず、病床に筆を取つて書面一通を認め、肥後の熊本に罷りある弟平馬武藏の所へ之を遣はし己は生を甲斐なき事であると云つて腹を切て相果てました、毛利輝元公は如何に御寵愛の太郎左衛門でも、武藝の指南をなす者が刀の柄に手も掛けずして殺されては武藝の嗜みに缺ぐる所があると云ふ廉を以て、三千五百石の家を改易斷絶・惜みても尚餘りある事で吉岡の家名は茲に一度斷絶致しました。扨て宮本武左衛門の養子となつて當時名前を改めて武藏、血藏と云ふものは不思議なもので、天正十八年九月十五日養父武左衛門より暇を貰つて阿蘇ヶ嶽の明神に參詣をしやうと下僕を一人供に連れて出掛ました、熊本の城下から阿蘇ヶ嶽までは、里程殆ど十里ばかりあります、丁度城下を離れた二三町松原の所まで來掛つた時、武藏は何に躓きましたかベツタリ倒れた、容易な事であつたと起上つて見ると、何ぞ計らん左の足の拇指の生爪を剥して、時ど見へ血潮の出やうも夥しい供の久助が 久『お怪我なりませぬか 武『イヤ飛んだ疎忽をしたにか 久『エ、丁度私が血止めに宜いのを持つて居りますから、こゝへお掛け遊ばせ 武『イヤ我ながら迂濶千萬、武藝を以て世に立つ者が山坂なればいざ知らず、平地で物に躓き此の怪我を致したと云ふは之は今日行くのは止さう 久『へエ 武『參詣は止さう 久『何故でございます 武『思ひ掛なき怪我を致し、何か是は變事のある前兆と思ふ、僅な事を心に掛るやうではあるが何となく今日は胸騒ぎが致す 久『氣が進まん時に押して出らつしやつて間違ひがあつてはなりませぬから止し遊ばしたが宜しうございます』血止めの手當をして立戻つて參りました我が屋敷、阿蘇嶽へ參詣に行つたのだから、二日や三日は泊つて來ると思つて居たのが、直ぐ立歸つて來たから養父の武左衛門怪訝な顔をして 父『武藏如何致した 武『エ、實は是々斯々で武藝者にあるまじき不覺千萬にも斯様な怪我を致しました 父『ハアさうか、イヤさう云ふ事もあるものだ、如何に武藝鍛練の者でも怪我過ちはないとは云はれん、成程さう云ふ時には他行を致す事は止した方が宜い、就ては先刻お前が出ると間もなく、廣島の實家から飛脚が來た、此書面を見なさい 武『ハツ』見の下から自分に宛てた手紙、お父さんでも義理固いから決して封は切らない、其の儘出されたのを開いて見ると、何ぞ計らん九月十三日備後の廣島の城下外れ正安寺の土橋に於て、實父太郎左衛門無二齋が鐵砲に中つて無慘の最期を遂げた、討つたのは播州姫路木下若狹守家來佐々木岸柳と云ふ者、天下に二人と無いとまで云はれた者が、如何に飛道具を用ひられたればとて、刀の柄に手も掛けず相果てたりと云ふ廉を以て三千五百石の家は斷絶・身は折惡く病と云ふ業病・全快の程無束なく、迚も仇討の本懐を遂げる事適はねば、據なく父の跡を慕つて冥土に罷越し、孝行を盡すの心底、縁有つて他家へ養子に參つた其方ではあるけれ共、代つて實父の敵を討つて呉れろと云ふ意味の書面・見るより武藏は無念の餘り切れなんばかりに打驚きましたけれ共、氣を取り直して 武『扨て父上 父『何だ、大分其方の樣子が變つたが 武『御覽下されたし斯樣な始事が出來致しました』と右の手紙を父の前に差出しました。

優雅華麗にして最も卓越せる みのや京染店の御衣裳染

天下一品 ⑫ 京染 京城本町三 みにや

若宮染工場 京城南大門通一丁目(丁子屋前) 京城魚市場隣 電話一八五七番

將棋新手合 第十局 (四)



▲二七馬 △四三歩 ▲六九銀 ▲四五馬 △同馬 ▲同銀 △七六銀(チ) ▲同歩 △三三角 ▲四二歩ナル △六一金打(リ) ▲三一龍 △九九角ナル ▲八八銀打 △八四香 ▲九九銀 △八七飛ナル ▲六八玉 △八九龍 ▲四四角(以下次號)

評 △(チ)七六銀面白し △(リ)六一金は敵早勝敗に打たづに九九角となる處なり

八月十三日 (舊暦七月十八日)

▽四緑 ▲進むよりは守るに利あり目上の意に從うて萬事上首尾
▽五黄 ▲秩序を追うて追込まるれば面白からざる結果に陷り易し
▽六白 ▲薄氷を踏むが如く危險を意味する日午前は凶午後は吉
▽七赤 ▲餘所々々しき事多く吉事に繋がらざる日新事は不利
▽八白 ▲吉凶共に相半す自重せざれば大破れを來すと心得べし
▽九紫 ▲順調にして愉快平生は破る事柄も此日容易に成就す
▽一白 ▲目的通達の日旅行轉宅入學金談結婚等吉
▽二黒 ▲損失を招く日新事見合散財を戒むべし
▽三碧 ▲油斷さへせずば諸事相當の効果あり女子の獨立にも好

廣告

三社合併問題進捗す

假契約書締結

假契約書

株式會社奉天銀行奉天信託株式會社株式會社鐵嶺商業銀行は三社合併の目的を以て第二條甲乙丙三社を…(以下左記の)契約を締結す

一、第一條甲乙丙三會社は第二條以下の方法に依り別に新會社を設立するものとす

一、第三條新會社の資本金は五百萬圓とし四分の一拂込濟株式拾萬株を發行す 未濟額七拾九萬圓

一、乙會社株主に對し一株に付き二株の割にて此の株金二百萬圓…二萬株

一、十二圓五十錢拂込濟株二萬株丙會社十二圓五十錢拂込濟二萬株に對し一株に付き一株の割にて此の株金…萬圓外に…

一、但し乙會社の積立金業務は引離し別に信託會社を設立し合併新設會社より後接すべき會社は各株を第六條新設すべき會社は奉天銀行と稱し本店を奉天…

一、現金を以て拂戻し其の株式は二會社取役を選任して其の新會社の代表發企人總代として新會社設立に關する一切の手續を進行せしむる事 第九條甲乙丙三會社の…

一、第十二條本假契約を證する爲め甲乙丙各會社の重役は連署するものとす 第十三條本契約書は…

○十日朝入港御愛丸船客一等(十七名)小川徳兵衛、山野秀一、石川義一郎、同つく、同芳子、馬約次男、佐々木正八、同弟子、同静男、同綱丸、石崎荣子、佐々木菊丸、同初… (三等)… ○十一日入港御馬丸船客一等(七名)川崎正男、宇本常帝、島村榮二、田中正潤、矢代藤吉、志賀館太郎、外八名…

避暑にまさる中將湯

慌しい、暑苦しい

二三日ばかりの避暑よりも

自宅で静かに落着いて

中將湯を服む賢い婦人

中將湯をのんで寝る涼しさ
起きた時ののびやかさ
血の道も忘れ、若くなる

嬰兒に寶丸 寶丸は小兒病の大博士

東京 大阪 津村順天堂

資本金六百萬圓 (明治三十八年設立)

當銀行ハ預金貸金爲替等一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候

京城府南大門通一丁目十四番地

株式會社 漢城銀行

頭取 男爵 李允用
專務取締役 韓相龍
支配人 韓翼教

電話長六〇一番 振替口座京城二〇五番

支店所在地 水原、平壌、大田、開城、南大門、釜山、東京、東大門
出張所所在地 大邱、東萊、平壌大和町、西大門、米町

仁川本町一丁目 朝鮮銀行仁川支店 電話(三一二)番
仁川本町四丁目 朝鮮殖産銀行仁川支店 電話(六二四〇九)番
仁川本町二丁目 百三十銀行仁川支店 (電話五〇八一)番
仁川本町二丁目 十八銀行仁川支店 電話(九四一八八)番
仁川本町三丁目 朝鮮商業銀行仁川支店 電話八四九番
仁川海岸町 朝鮮實業銀行仁川支店 三二三二番

ライオン歯磨

歯科問答

歯科問答 (7)

(問)一日に一度しか歯を磨かないものは、朝磨いたが宜しいか、夜磨いたが宜しいか。

(答)それは勿論、夜磨いた方が宜しい。なぜかと申すに、食物の滓は寝てゐる間に腐つて歯を侵害する毒素を生ずるのですから、夜寝る前によく其毒素の媒介になる食滓を取り除いて置くと云ふ事は必要でございます。

(問)歯を治すのに、金で治すのはあまり目立つていやだと思ひますが、金以外に何か良い治し方はないのでせうか。(富山縣高岡市M生)

(答)治す場所にもよりますが、外のもので金で技工したのと同じやうに治すには、非常に高價を支拂はなければなりません。ですから、その旨を主治醫の方に御相談になれば、思ふやうに出來ると思ひます。

(問)歯刷子は、どの位惡くなるまで使つてよいものでせうか。毛の脱けて終ふまではよいのでせうか。(福岡縣嘉穂郡小學校教員)

(答)歯刷子の毛が横にねてしまつたのは、使つても駄目です。即ち歯刷子の毛が眞直に立つてゐるのは、たとひ少し位毛がぬけても、毛が折れても、使つてよろしいのですが、少しでも横に曲つて終ふやうでしたら、使つても効果はありません。何となれば、歯を磨くといふことは、主として歯の間を磨くのが目的ですが、毛が横にねてゐるやうでは、歯の間は勿論のこと、上歯の裏や下歯の前歯の裏が、よく擦りないからであります。

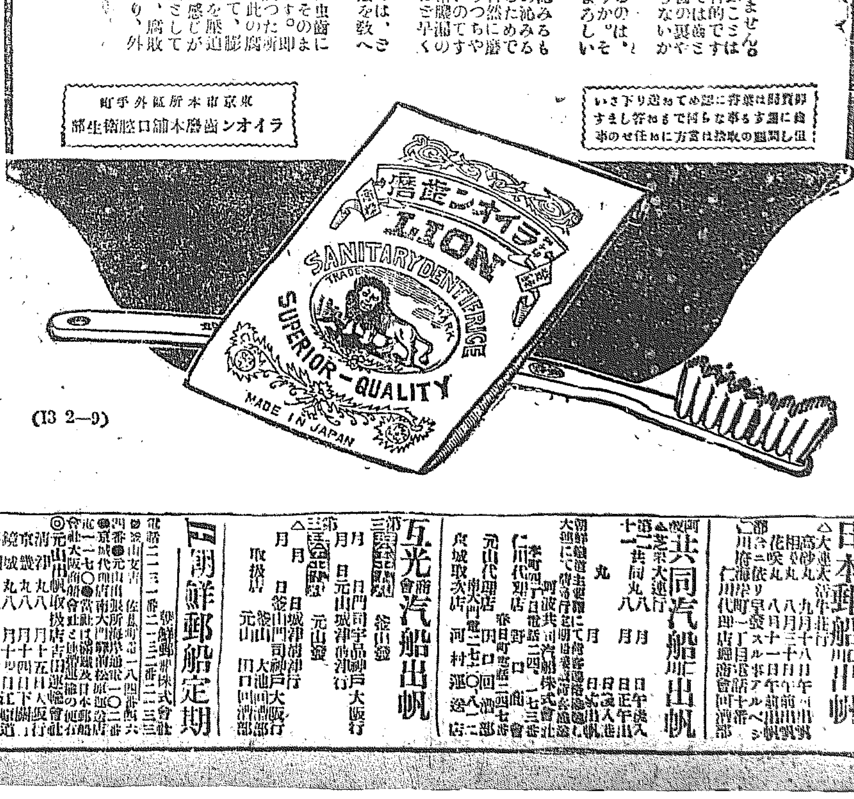
(問)歯につめたい水が泌みるのは、歯が惡くなつてゐるのでせうか、その儘うつちやつて置いてもよろしいでせうか。

(答)完全の歯は、水も湯も泌みるのではありません。既に水の泌みるのは、何処かに惡い所があるためで、然しその泌みるのが、自然に治ることもありますが、うつちやつて置いても治ることがあります。しかし虫歯か浸蝕症か歯槽膿漏のためでしたら、早くなほさなければなりません。

(問)あつい湯が歯に泌みるのは、どういふ譯ですか。その治療法を教へて下さい。

(答)湯の泌みるのは、多くは虫歯になつて、歯の神經が死んで、その歯に限ります。即ち神經が死ぬと腐敗を生じます。此の腐つた神經からは腐敗瓦斯が發生して、腐敗した腐敗瓦斯が溫度のために膨脹して、附近の神經を壓迫して、輕微ながら痛いといふ感じが起るので御座います。治療法としては、歯科醫師の治療を受けて、腐敗瓦斯の發生を止めてもらふより外に方法がありません。

質問は葉書に認めてお送り下さい
歯に關する事なら何でもお答へします
但し問題の取捨は當方にお任せの事



東京市本所區外手町 ライオン歯磨本舗口腔衛生部

(13 2―9)

日本郵船出帆

△大連天津牛莊行 …丸 九月十八日午前出帆
相模丸 八月二十二日午前出帆
高砂丸 八月十…日
花咲丸 …
△…
仁川府海岸町一丁目 … 仁川代理店 郵船會社仁川出張所

共同汽船出帆

△芝罘大連行 第二共同丸 八月 日 …
… 丸 八月 日 …
朝鮮總督府命令航路 …
仁川代理店 …
元山代理店 …
咸鏡取次店 河村運送店

互光商會汽船出帆

第三互光丸 釜山發 元山、城津、清津、門司、宇品、神戸、大阪行 月 日
第三互光丸 元山發 … 月 日
取扱店 … 元山 …

朝鮮郵船定期

朝鮮郵船株式會社 …
◎釜山出帆(取扱店大池回漕部)
櫻島丸 八月二十日 横濱行
京城丸 八月十三日 大阪行
忠清丸 八月十七日 下關行
…

◎元山出帆(取扱店吉田運輸會社)
平壌丸 八月十五日 大阪行
…

大阪商船出帆

仁川出帆
群山木浦大阪行 石見丸 月 日 午後四時出帆
宗像丸 …
釜山門司宇品神戸大阪行 平丸 月 日午後十一時
清津行 宮島丸 月 日 午後九時出帆
上海基隆打狗行 基隆丸 月 日 午前四時出帆
福建丸 …
歐洲航路 … 南米航路 …
大阪商船株式會社仁川支店 電話一二〇五番
京城 仁川 … 會社支店 …

……十七日……の檢閲を行ひたる上午前七時半發列車にて鎭南浦に向け出發の筈

……も雨期……と共に極めて無聊に推し移したるも下半月に入るに及び雨期明けの當地は……所方面日々平均百車位の喚客を呈しつゝ……所取……安東より……靑島行雜貨五百噸・社外船にて客任以來初めての沿線視察……大連行麥五百七十八噸・米……通り八日午後十……連絡列車……雜貨三百八十七……平壤驛……大連……

商業資金稍動く

銀行業者の手許は依然たる金融緩慢の狀態を持續しつゝありて過般の

預金利子 引下の如きは其實行時期の遲くして其利下の程度寧ろ少きを喞てる有樣にて如何に手許資金潤澤なるかを推するに足るものあるが一方には京取市場の如き假令藥價の樂觀さるべきものありて貸出口さしては甚し恰當のものならんも尚ほ貸出時殊態度を更めず殊に鮮人側銀行に於ては

株式資金 の貸付による增加は殆ど之を見離す狀態に在り但鮮銀さの再割關係上鮮銀が地株貸附を限定せる以上當然の結果と見るべし

を得べし今次京取市場の活躍時に際し某內地銀行の如きは偶貸出高の激增を見たるを以て恐らく株式資金貸出の爲めなるべしと推測する者あるも事實は株式關係の資金にあらず一般

商業資金 の貸出なりとの事なるが米資金秋物仕入資金等一般商品に對する資金は漸次其需要を喚起し來れるが如くに漸く果して此現象に終るか否かは疑問なりとするも銀行業者は緩慢なる資金の放資口として

確實なる 筋には相當の便利を計る方針なるが如く其要求を減ぜず而も商業資金なりと稱して株式思惑に投ずる者は殊に警戒の要あり

產鐵總會議案

朝鮮產業鐵道株式會社は其後非解散に傾き來り伊藤重役渡鮮し總督府を訪問の結果愈々現資本金二千萬圓を四分の一の五百萬圓に減少し繼續するに決定し來る十五日午後一時より同社に臨時株主總會を開催し左記議案を附議すべしと

第一號 大正九年十一月三十日臨時株主總會の決議したる解散取消の件

第二號 資本金減少の件 資本金總額二千萬圓を五百萬圓に減少し其の減資方法は現在の四株（各株五十圓、一株拂込五圓）を併合し一株額面五十圓各株につき拂込みたる金額を二十圓とする事

第三號 定款變更の件

第四號 取締役監査役の員數確定及び其の報酬決定の件

第五號 取締役及監査役改選の件附再任役員慰勞金の件

尚現社長逸山雷太氏は多分身邊の都合にて辭職するに至るべし因に十一日迄に於ける買取株は既に三十萬を超過し居れば半數以上に達し居れり（東京電話）

鮮銀の米資金

朝鮮銀行の七月中米資金貸出高は七十四萬四千三百圓・同月中回收高は六十九萬五千九百七十五圓にして月末現在貸出高は三十三萬九千八百圓なり之を六月末日貸出高二十九萬一千四百餘圓に比するに四萬八千圓の增額を示せり

東拓秋肥新試

東拓平壤支店にては今回秋蒔小麥施肥として石灰五千叺餘を分配したるが同支店管內移住民は僅に六戶なるを以て大部分は鮮農に於て使用さるゝものなりと云ふ右秋肥使用は東拓各店のみならず全鮮に於ける最初の試みにして鮮農間に農事改良熱の漸次勃興し來れる現象なるべしと

土協事件落着

土木建築協會は曩に工事入札の事より紛擾を釀せしが井上主事の辭職に依り落着を告げしも尚職員中に不穩の所爲あり各新聞記者に對し種々の虛說を流布したること發覺し取調べの結果關係者某々の兩名を懲戒免職に附し茲に事件の結末を告げたり

客月公社債額

日本興業銀行の調査によれば七月中の發行公社債額は六千百四十四萬八千八百圓にして各種別を示せば如左（單位千圓）

國債	一一、四七九
地方債	一二、二六九
銀行債券	一、七〇〇
會社々債	三六、〇〇〇

上旬鮮鐵在貨

本旬末鮮鐵在貨は南行三千四百三十六噸北行二千九百九十五噸

品名	噸數	比較增減（前旬ト）
大豆	六二七	▲六八
米	四二	▲四五
粟	一〇〇	▲一六
麥	二	▲三〇
穀	七	▲七
野菜	一〇七	五二
木材	一二〇	五〇
木炭	七二	七三
石炭	六二一	四九
砂利	四九	六九
鮮魚	二四	四九
綿織物	一	
セメント石灰	五二五	二七八
合計	四九	四六

合計六千四百三十一噸にして前旬に比し百四十八噸を減少せり之は旬末に近つき天候不良勝にして出廻り思はしからざりしに基因し大勢よりせば出荷格別の差異を見ず（▲印は減を示す）

銷夏漫語

賀田直治氏（西鮮殖鐵常務）曰く夏は最も男性的で爭ち活動の好時期である資產道金剛こ稱せらるゝ長淵山に探遊を試みたい元來朝鮮の鐵道經營は旅客本位にしなければならぬつまり朝鮮開發の第一義こして朝鮮の名勝を廣く社會に紹介する必要がある其には早く鐵道を敷設して交通の利便を圖らなくてはならぬ

龍山兩銀金融

龍山に於ける十八銀行支店同漢龍出張所及び百三十銀行支店七月末現在預金貸出合計額は預金二百十九萬四千圓貸出金額五十四萬三千圓にして六月末に比し預金二十六萬一千圓貸出八萬七千圓增加せり其の內容如左

預金の部	定期	四九九
	當座	六二二
	特別	[illegible]
	計	二、一九四
貸出の部	貸付金	二三三
	當座貸越	二九
	割引手形	二八二
	計	五四三

總叺建	一〇九	▲八二
生牛	三四	一九
石油	一〇	▲二六
食料品	五五	五八
飲料		▲一
綿糸	二六	▲二四
肥料	一〇九	九二
其他	九四五	一四一
北用品	六四三一	▲一四八

貸越利子引下

京城市內各銀行の當座貸越利息計算は三月を起算さして年四回計算となれる關係上其利息計算をなす必要あれば來る九月になすを計算上利なりとするも滿洲其結果某內地銀行支店の如きは去る十日より二厘方引下を爲したり

砂糖氣强し

砂糖は滿外商に伴はれて內地も相當高値に進み爲めに京城に於ても保合居り乍ら底意强硬なり且つ需要は相當に在りてゼー二十六圓五十錢エスエッチ二十五圓三十錢所を唱へ居れり

麥紛品薄

麥紛は昨今の需要期さ在荷薄の爲め氣配底强く昨月末以來降雨の爲地方貿易は至極閑散なりしが昨今天候の恢復こ共に貿行順調にして京城相場は双喜四圓八十五錢銅印四圓七十五錢を唱へ居れる樣なり尤も如きは產地品薄の爲京城にては殆ど品拂底の有樣なり

不二干拓進捗

不二興業會社附屬不二農場の群山港附近の干拓工事は大に進捗し北小堤北大堤西大堤南小堤等全部竣工し近く全部の工事を終了すべしと

土協委員會

土木建築協會に於ける組織變更調査委員起草委員會は十日午後一時より同會樓上に於て開催したるが結局十一日も引續き午後七時より開催協議したり

〇京城金利　十日現在左の如し

	東京	大阪
コール無條件	一〇五	一三五
翌日物	八五	八〇
六十日物	一三五	一三五
韓國割引步合	二三、〇	二三、〇

〇日銀帳尻　十日現在左の如し

發行高	一、〇七〇、九六二
正貨準備	一、二〇〇、九六二
發行餘力	一二〇、〇〇〇
貸出高	六二、四七四

〇朝鮮銀行券　十一日現在左の如し

發行高	九九、三七二、〇五二
正貨準備	五〇、五〇八、七三二
保證準備	[illegible]

株式（十二日）

現株市場出來値

銘柄		前場	後場
京取	寄	二三〇・〇〇	二三〇・〇〇
	引	二二八・〇〇	二二七・〇〇
仁取	寄	一八九・五〇	
	引		一九〇・〇〇
鮮銀	寄	一三九・〇〇	
	引		
同新	寄	四四・〇〇	
	引		四四・〇〇
殖銀	寄	五三・六〇	
	引		五三・六〇
同新	寄		一七・五〇
	引		一七・五〇
實銀	寄	九・八〇	
	引		九・七〇
商銀	寄	四八・五〇	
	引		四八・五〇
同新	寄	一三・九〇	
	引		一三・九〇
漢銀	寄	三九・五〇	
	引		三九・五〇
同新	寄	一〇・六〇	
	引		一〇・六〇
韓銀	寄	三八・九〇	
	引		
東拓	寄		六三・〇〇
	引		
同新	寄		二〇・九〇
	引		一一・〇〇
鮮土	寄	一四・七〇	
	引		一四・二〇
朝紡	寄	三六・〇〇	
	引		三六・〇〇
滿毛	寄	[illegible]	
	引		
京電	寄	五三・五〇	
	引		五三・五〇
電興	寄	七・八〇	
	引		七・八〇
朝紙	寄	一八・〇〇	
	引		一八・〇〇
朝郵	寄	三九・五〇	
	引		三九・五〇
鮮鐵	寄	九・八〇	
	引		
中鐵	寄	一七・五〇	
	引		一三・〇〇
湖鐵	寄	一三・〇〇	
	引		三六・五〇

乙の部

銘柄		前場	後場
同新	寄	三・五〇	
同新	寄	三・二〇	三・八〇
朝紳	寄	一七・〇〇	一七・〇〇
信託	寄	二八・〇〇	二七・八〇
安取	寄	四六・五〇	四六・五〇
大新	寄	二三・〇〇	二三・〇〇
上取	寄		七・二〇
新東	寄	二・〇〇	二・〇〇

短期取引

銘柄		前場	後場
京取	寄	一二九・八〇	一二三・六〇
仁取	寄	六六・〇〇	
大新	寄	一三・〇〇	一三・〇〇
滿毛	寄	一七・〇〇	
朝紡	寄	三・五〇	
亞新	寄	三・八〇	
拓新	寄		

出來高　甲 一萬四千七百九十枚　乙 四千八百七十枚

計 二萬三千四百八十四枚　短期 一萬九千二百二十枚　乙 三千三百十六枚

總計 四萬二千七百六十一枚

東京現株

銘柄	十二日前場	十一日後場
鮮銀	一三四・〇〇	一三三・五〇
同新	七四・五〇	七四・五〇
東拓	六二・三〇	五二・五〇
同新	二一・〇〇	二一・三〇
滿鐵	一二一・七〇	一二一・八〇
同新	二九・一〇	二九・〇〇
朝鐵	[illegible]三・六〇	五三・八〇
同新	一七・[illegible]〇	一七・三〇
東株	一五八・〇〇	一五九・五〇
同新	一三〇・〇〇	一三一・八〇
連取	八六・〇〇	八六・五〇
滿毛	一七・〇〇	一七・三〇
鐘紡	二七・一〇	二七・〇〇

大阪株式

銘柄	十二日前場寄付	十一日後場大引	十二日前場大引	十二日後場寄付
大株	一六五・二〇	一六六・二〇	一六三・九〇	一六四・〇〇
同新	一三六・〇〇	一三六・五〇	一三四・七〇	一三五・二〇
郵船	一四一・七〇	…	一四一・七〇	一四一・七〇
同新	五四・〇〇	五四・〇〇	五三・九〇	五四・二〇
商船	六一・八〇	六一・六〇	…	…
同新	二一・一〇	…	…	…
鐘紡	三八六・三〇	三八八・一〇	三八五・二〇	三八六・〇〇
同新	三八四・七〇	三八四・七〇	三八四・七〇	[illegible]
東紡	四九・〇〇	一五〇・九〇	一四九・二〇	[illegible]
日糖	一〇〇・九〇	一〇一・二〇	…	[illegible]
上取	一七五・四〇	一七五・四〇	…	…

安東株式

		寄付	大引
〇十一日後場 安取	當	四九・五〇	四九・三〇
	先	五〇・一〇	四九・五〇
〇十二日前場 安取	當	…	…
	先	四九・三〇	五〇・二〇

前場は小康

氣迷ひ人氣

前日取は天井見越の賣物と金融緩和の噂に場面は閑散なりしが今朝は先を通じて二十四圓方を買ひ人氣となり

此邊底入れこ見る强氣一派の買濡切りこ七十圓方棒上げ後の反動こしては未だ押し足らず今一段の深押しを期待する軟派の追擊賣（掘り返しさ一大な……）

公債　株式
京城現物株式取引市場仲買人
東和商會
權順承
京城黃金町二ノ一九
電話長 二一〇一　二二五三　一九九

り短期百十九圓九十錢さ三回十錢安に寄付いたが前場間物の反撥步調を眺めて二十三圓五十錢さ跳れ更にずり、引返して愈々戾り足を呈するや此邊で

出直りこ見たるマバラの飛付き買を誘ひて遂に八圓五十錢迄引上げ

たが此邊漸く買物薄らぎ一面の賣値は戾り賣人氣に壓されて再び反落步調に轉じ三圓二十錢の安値を見る引際賣屋の手仕舞に四圓四十錢さ小戾し一圓十錢高に打出め今週は五圓十三圓九十錢さ九十錢高に寄り八十ドタの高値に三圓八十錢さ引け八十錢高ドタ値に三圓二十錢さ四圓高に寄付跡二十八圓二十錢迄押したが押目買に九圓七十錢迄戾し二の越りは越期今週の引尻安を眺めて七圓さ崩れ見に五圓ドタの安値を現き六圓二十錢さ引け二十錢高を示し稍小康を保つた

人氣は未だ全然安定せず

安取崩れず

氣迷ひの商狀を呈した

安取は週末接近さ共に買方の乘物商內日立ち受腰の弱きを見たが一方賣方も田中犬島を除く外狼狽て週末の崩れ買を危惧なくさるゝ爲め受腰の弱き割合に相場は崩れず却つて手堅き成行きを見り九圓ドタを高値に十八圓七十錢さ寄り……

株界片々

買へば儲かるの人氣に股喰ひ袋の氣に當てたる京取の中からか大下で狼つ返れ……（以下判讀困難）

大新は不勢

大新は阪地の入電ボンヤリに又復氣乘薄さなり短期百十二圓九十錢さ一圓寄り四圓方高値に三十錢さ引け二圓八十錢方安く今週三十二圓九十錢さ寄り三四十錢さ引け三圓七十錢安値三十六圓を示した

値遊八圓八十錢さ引け二圓三十錢安來週五十圓ドタに寄り二十錢ありて五十圓さ引け一圓高を示し安東地場さ兎もん調の上下を繰返して居るが賣買が伴はざる以上詰らない話だらう

主要株步ミ值段

前場

京取（今）一二三、九〇　四、二〇　五
〇⊜五、〇〇　四、七〇　六〇　四
〇〇　三、九〇　八〇、（來）二三〇、
〇〇　二八、〇〇　六〇　三〇
五〇　九、〇〇　五〇　三〇　五
〇　七〇　一〇　三〇　⊜
六〇　五〇　六〇
七、〇〇　六、五〇　六、〇〇　五、
六〇　一〇　五、〇〇　三〇　六、
〇〇　五、〇〇　五〇　六、二〇
安取（今）四八、七〇　六〇　〇〇
七〇　七〇　五〇　六〇
九、〇〇　八、八〇　九〇　⊜五〇
七〇　八〇（來）五〇、〇〇　二〇
⊜五〇、〇〇

短期取引

京取 一一九、九〇　二三、六〇　四、四
〇　五〇　三〇　三、九〇
三〇　一〇、三、八〇　四、〇〇　一〇〇
六〇〇　一七〇　五、〇〇　五〇　五、
〇〇　二〇〇　三〇〇　四〇〇　一〇　五、
六、〇〇　六〇〇　四〇　五〇　八、〇〇
七、五〇　六、〇〇　五〇　四〇〇　七、
五〇〇　四〇〇　八〇〇　八、〇〇　四〇〇
六、〇〇　二〇〇　三〇〇　六、〇〇　五、〇〇
〇〇〇　三〇〇　四、〇〇　五、〇〇
五〇　三、七〇〇　八〇〇　二九〇〇
三、九〇　四〇　二〇〇
〇〇　五〇　四〇

大株增資樂觀

大株にては東株さ同樣增殷米八百萬圓乃至一千萬圓の增資を主張したが前期議會に於ては取引所の擴張にも過ぎずこなつて交換所買收問題も其儘お流れさなつたが今回愈東株高安の大株なる此際解決する可しとなり決定さ共に斷然者間白井の兩氏は大株會社交換所株主各買收の所あり現金に就き八百萬圓の增資を可決せら收に就き……に比し後確たる奔流を示した合併條件の內容は未だ不明であるが增資新株買物市場樂觀の人氣は稍自然味を帶びて來たが目先ヤヽ買進まる處あらうさ

仁川米豆取引所仲買人
坂倉仲買店
電話 三五〇番 一五〇番
有價證券現物賣買

米況（十二日）

仁川期米

前場軟弱

前後場は天候崎嶇の四圓五十九錢の不出來に後場引際より堅調の買物を……

第一節 當中川來ず先七十九錢……
第二節 當中川來ず先二十八圓……
第三節 當中川來ず先七十九錢……
第四節 當中川來ず先七十七錢……
第五節 當中川來ず大阪六節五十二錢……
第六節 當中川來ず大阪四十一錢……

投ご利喰の混戰

……（判讀困難）

後場引返す

先八圓七十九錢ご四十四丁の反撥

第一節 當中川來ず大阪後寄持合……
第二節 當中川來ず先七十七錢よ……
第三節 當中川來ず先六十二錢さ……
第四節 當中川來ず中三十錢の寄……

定期大豆

第一節 當中中川來ず
▲第二節 當十四圓五十錢より……

寄付	…	止め
高値	…	安値

公定二節	當限	一四五九
	中限	一四〇四
銀入値段	當限	五萬六千四百石
	先限	二千二百石
取組高		二千石
出來高		千八百石

米銀餘聞

……（判讀困難）

限先は天候

昨前場の引際より後場に到る阪地の不勞は三四厘に現れし警報の期待外れに買方の手許め急ぎさ軟派の賣り……

賣買差引殘

買方 ⑦二、五〇〇▲⊜一、一〇〇
……（判讀困難）

細叺
大田本町二
錦上移入卸商
箕浦商店
長電話五一番

京城正米

一般米穀狂氣分の餘波を受けて昨午後は一般の高値に持上げ午前中に比し四五十錢高の唱へとなりしが今朝は期米の不勢に頭打ち模樣となり結局三等合格二十七圓廿錢上玄二十六圓六十錢昨午前中と閑見當に復せり

白米行悩へ

原料高に伴ひて昨午後高模樣なりし白米も朝來原料の軟調氣分に壓されて伸悩み市中卸値は三十二圓より二圓五十錢さ區々を唱へ各精米所共成行き傍觀の姿なり

大豆

內地さの採算上逆むで望人なしさ雖正米の高氣配に連れて安値には又た賣物なく前日出物乘りの十五圓三十錢處の唱へにて商內閑散なり

小麥

氣高伸悩みの掛合ひにて前日は十六圓三四十錢處も鼓露商一部の思惑買みありて今朝は稍氣を持ちて二十錢高の十六圓五十錢處の唱へなり

南大門廻穀

沙里院小麥四五〇叺▲大田小麥三八〇叺▲黑里粗五二四叺▲天安白米四五〇叺▲鳥山大麥三五叺▲一山粗一五〇叺▲郭山粗白三五〇叺▲同玄米二〇〇叺▲水原白米三五三叺▲水原粗白二九叺▲鳥致院粗二一叺

仁川正米

定期不勢に買氣薄しさ雖產地の出廻り請も甚少なく三等合格二十六圓七八十錢より上物二十七圓見當の唱へなり

利川新米走り

昨日水原の青木商店より當地總野商店へ利川地方の中口新米の見本到着せしが新米の走りとして近年稀に見る品質にして本月末頃には約十叺許り收穫の筈なり仁川米穀檢查所に於ては藤木所長既に現品の檢查を行ひ由にて御祝儀商內は一石三十八圓見當なるべしと

下關正米低落

東京大阪は入電なかりしも下關正米三十錢安を報ぜり

釜山正米

定期後安に一般賣人氣强く賣物多さ良二等二十五圓方三十錢下り結局六七十錢安 玄米は三十六圓九十錢所に大豆一叺見當の商內ありたり二十錢安の十四圓二十錢所を唱へ居れり（十二日）

群山正米

八月末限二十七圓三十五錢九月中限七圓七十五錢同末限七圓八十錢現物七圓丁度（十二日）

京城株式現物取引市場仲買人
京城府明治町
吉見株式店
電話長八二〇 一七六番
振替八二六五番

株式金融　銀行預金　確實御便利　取扱
信託部

東京期米

	〇十二日前場先限	十二日後場先限
寄付	三三・七〇	三三・…
二節	三三・七四	
三節	三三・五一	
四節	…	
五節	…	
六節	…	

大阪期米

正米三十錢高

	〇十二日前場	十二日後場
當寄	三三・二一	三三・二五
止め	…	
中寄	三三・二四	三三・二〇
止め	…	
先寄	三三・四八	三三・四八六
二節	三三・二四	
三節	三三・四〇	七七
四節	三四・一九	八〇
五節	三四・二一	七六
六節	三四・一〇	八五
七節	三三・五〇	
八節	三三・四一	
九節	三三・二〇	
止め	八六	

兵庫期米

	〇十二日前場	十二日後場
寄付	三四・三四	三四・三五
九節		

下關期米

	〇十二日前場	十二日後場
當限 寄付	… 止め	… 止め
中限	三三・九	…
先限	三三・六	三三・六

各地期米

〇十一日後場止め

東京	三三・五一	大阪 三三・一〇〇
兵庫	三三・四・三二	下關 三三・〇
桑名	三三・七八	名古屋 三三・[illegible]
熊本	三三・一〇	金澤 三三・二〇

大阪三品

	〇十二日前場寄付	前場大引
八月限	三六・〇	三九・〇
九月限	三五・七〇	三九・〇
十月限	三五・二〇	三九・〇
十一月限	三五・二〇	三九・〇
十二月限	三五・九〇	三八・〇
一月限	三五・三〇	三〇・〇

	〇十二日後場寄付	後場大引
八月限	三六・〇	三九・〇
九月限	三五・七〇	三八・〇
十月限	三五・〇〇	三六・〇
十一月限	二九・〇	三五・〇
十二月限	三五・三〇	三三・〇
一月限	三〇・〇	三〇・〇

天氣豫報
曇

十二日 日入 午後七時三十……
十三日 日出 午前五時……

京日案内

讓店 小資金で出來る年賣込みあり利益多大の有望店御希望の方は黃金町三丁目二九一へ

社員 活動的人士を要む高給にて採用す 帝國公債會社朝鮮支部 黃金町二丁目

古本 ●無代本屆●是非御賣買を乞ふ ●京城本町二丁目●群書堂 電話長九五番

金融 金融ノ近道 利息低廉確實安全 京城林町四十九番地 京城信託興產會社 希望者ハガキにて申込あれ

恩給 證書取扱 從來の御取引の方には特に低利即時 京城古市町三五 江州屋

小使 募集（內鮮人を不問） 履歷書携帶午前中本人來談の事 京城黃金町一ノ八五 帝國生命京城支店 電話五五七

入用 年齡十五六歲の小店員入用 學校卒業者にて保證人二名要す 有志者は來談あれ 黃金町 新田株式仲買店

給仕 採用 年齡十五六歲の男子 內地人 京城南大門通三丁目一〇六 東京火災保險株式會社

借家 を求む 朝鮮建溫突又は日本造り何れにても可、家賃は一ヶ月二十圓位迄 上田七方 森本宛

讓店 本町通り目拔の場所 都合により讓渡したし希望者は來談あれ 姓名在社

讓店 櫻井町目拔の場所 保證金五十圓にして雜作附のまゝ都合に依り至急讓たし 御希望の方は左記へ 電話一八七七番

シンゾウ病にて御困りの方は弊方に効力絕大なる家傳妙藥有り御一報次第委細通知す 仁川 吉木釀造場

內科 眼科 小兒科
京城黃金町三丁目 電車終點所前
本田病院
附 京城肛門病痔疾療院
電話二四四三番

MARK HIT
マトウ店

刑事專門 辯護士 本房吉
京城府黃金町三丁目三十番地（大阪ドラック東側小路入る）
電話長二四一三番

正銀製 オナジミ
銀時計特價提供
送料共金拾圓 五拾錢ニテ提供ス
瑞西與機械爪石アンクル 十六、十七型
品質ノ上不向ノ時ハ一ヶ月以內ニ限リ返金、交換ニ應ズ
ハガキニテ御注文アレバ代金引換便ニテ送ル
東京市築地南小田原町四ノ六
合資會社 ストロング商會
電話京橋一六八七 振替東京五四六〇三

於博覽會 金牌受領 賞受領
朝の花
湖南朝鮮酒造株式會社
京城府黃金町二丁目 京城出張所

傳染病科（結核、梅毒、淋病其他）
小兒科
中谷醫院
京城大和町二丁目 電話一〇三二番
（喀痰、兩便、血液、細菌）檢査需に應ず

一、近來當協會制定ノ保險料率低減ノ說有之候ヘ共現行料率ハ多年ノ統計ト營業ノ經驗ヨリ算出シタルモノニツキ今回內外聯合總會ニ於テ現行料率ヲ堅ク維持實行スルコトニ申合セ候間爲念此段廣告致候也
大正拾年八月
大日本聯合火災保險協會
京城地方會

當八月十二日一回
新築落成披露興行
藝題
第一 夏祭浪花鑑 四幕
第二 木村長門守 茶臼山血判取
第三 源平布引瀧 實盛物語
第四 所作事夏の玉川 長唄連 竹本連
片岡我童
市川荒太郎
嵐巖笑
外百餘名
午後正三時開演
京城劇場
電話五七八番

浮草（24）

入江新八 作　早苗 畫

新らしき知人（二）

宮崎は、道代の泣いてゐるのを默つて見てゐた。昨夜兩人で銀座を散歩しながら買つた反物が殆ど縫ひ上げられてゐた。それは極く淡い金紗御召で、可也あらい瀟洒だつた。道代は縫ひかけた反物の引きあへてある側に坐つてゐた。が段々に悲しみの情が強く迫つて來たので、突伏してしまつた。彼女の丸い肩、厚い胸、重々しい程に肉づいた腰のあたりに處女の豐かな發育が滿ち切つてゐた。髮もたつぷりあつて、房々と大きな髷や、庇や、髱やが、艶々として恰る盛夏の樹木のやうな活々しさと涼しさが、くつきりと白い頸筋から抜け出てゐた。

さうして、道代が泣きじやくりをする度に、その肉の動搖が宮崎の眼に押し迫つて來た。彼は斯うして悲しみの中に打臥してゐる道代を見てゐると、恐ろしい誘惑の手に引きずられてゐることを意識した。彼はそれを意識しながらも心は恍惚となつて行つて、道代に要求する思ひのみが自分の全部を浸してゐるやうに思つた。彼は道代が可愛ゆくて仕方なくなつた。妻の皆子に比格して、何んといふ豐潤な肉體を持つた女だらうと思つた。そして、その肉體の軟かな丸味と同じやうに、心持も素直で、柔順で、男性に對して跳しるやうな情熱が、全く皆子の乾びた冷たさに比して、くらべものにならないやうな美しさを、彼は感ぜずにはゐられなかつた。

併し、宮崎は、斯うした混惑を感ずるにつけて、一層、道代を恐れる心も強くなつた。若し、此の心の儘で引きずられて行つたら、乾度、自分は道代との纏ち難い關係の上に立たなければならない。今の中に切るものなら斷然とした處置に出なければ、それこそ、家庭の破滅だと思つた。皆子から捨はせられた言葉が一層彼の胸に強く思ひ出されて、自分で自分を責めつけてゐた。

『兎に角、僕は貴女との關係は今日切り斷たなければなりません。全く、僕は忍び難いことには思ふけれども仕方がない。さうか、惡く取らないで下さい。ね。道代さん。折角斯うして、僕を慕つて來て下すつたのに何のことも一つもしないといふことは實に僕は心苦しいんです。けれど、僕の家庭の事情は、どうしても、貴女と交際つて行くことは許しません……其所をあなたも察して下さい。』

宮崎はさう云つてゐた。自分の勝手の好いことばかり云つてるやうに彼自身感じた。自分でさう感じる位だから、道代の身になつては、どんなにか、自分の云つてることが利己主義に聞ゆることだらうと彼は思つて、心に恥かしかつた。

『それはお察し致しますわ。貴郎が、そんなに御迷惑なさるやうだつたら、私は無理にとはどうしても申上げることは出來ませんわね。だけど、私は、あなたが結婚してお出でだとは、全く思ひませんでした。現在だつて、全くさうは思へないやうな氣がしますわ。でも。もう、貴郎は皆子さんの貴郎ですのね。私はあきらめますわ。そして、何うなり、私の考へで自分を處理して行くことにしませう。ほんとに、あなたには御迷惑をかけました……』

道代はさう云つて、また泣いた。

『ほんとに、濟まない。ぢや、まあ、當分さういふことにして下さい。僕だつて、此の儘、貴女と別れてしまふことは實に辛いです……』

斯ういふ言葉をのこして宮崎は道代に分れて家に歸つた。道代は其夜は殆ど眠れなかつた。

その翌日、道代は、宮崎が戀しくて仕方が無くなつた。丁度衣物も出來たので、それを着て見せたかつた。自分でも全くよく似合ふやうに思はれたので、宮崎に此の姿を見せたかつた。で、昨夜の言葉のあつたにも拘らず、道代は下に降りて行つて電話をかけた。併し、電話は何うしても宮崎に通じなかつたので、思ひ切つて電話室から出た。その出逢ひ頭に道代は一人の青年に逢つたのだつた。道代は此の宿で見知越しの人なので、一寸と目禮すると、青年も微笑みながら、挨拶した。

電話室

乳子 菓子 パン　キムラヤ　明治町 電話一八〇七

皮膚科（診察夜九時迄）皮膚病 黴毒 花柳病 入院隨意　京城明治町二丁目　佐藤醫院　電話一〇七参

産婦人科　醫學士 二宮醫院　京城 壽町 電話二二二〇

物理療法　京城日報代理部（電話二七四八）
施術時間は毎日午前九時から午後四時迄
△難病に惱む人は速かに物理療法を施されん事を御勸めします慢性の難病でも速かに快癒するものが澤山あります
△神經痛やリウマチス、脚氣や淋毒性關節炎、睾丸炎、潰瘍性或はリウマチス性心臟病等は勿論のこと、慢性の胃腸病や腎臟炎や婦人病などには卓効が有ります
△癌腫ルイレキ腋臭齒痰や水蟲の如き頑固な皮膚病など藥の効驗ない病も全癒します。

牧野沃度註射施術　內科小兒科 皮膚花柳科　永樂醫院　院長 今村純義　京城永樂町二ノ七 西本願寺前 電話一九四四番

川柳　劍花坊選

○大掃除　釜山 夕風
本館のあたまをたゝく大掃除
評。其小倍が、後に一住評論となつたのかも知れない。
○　京城本町 一吹庵
ふらちにも巡査に見せる掃除をし
評。たゞへば社日の見え角で勉強をして見せ、同僚だけの□はなける勉強者の如し。
○
大掃除姐の部屋の大秘密
評。原句は『娘の部屋に大發見』とありたが、かうした方がよからうと思ふ。

秋蛉　柴舟選

霧のいたみ眠られなくてくだつ夜な蟲おさへつゝ雨の音きく
夏は來ぬ異國の地にもくさのわう哀ろき花の咲き出でぬ君
紅き日はいまはげ山に沈みゆくポプラの梢の鳥の巣ゆかし
風さむし若葉のさゆれ見あげつゝ背き櫻の實

○　松本 踊蒲
松風のいまだに止まればふと見やるグラスのなちに木々狂ふなり
沖つ邊は潮行く早し水脈いと遠く光りてうねれりま夏
砂利を積む船に陽させばその舟は眼をさちゐたり朝の河端

○　君嶋 夜詩
淋しさよそは卒業の後に來し悲哀なりとは誰か知るべき
正しきや然り正しさ我に背ひて後の淋しさ如何にすべきぞ

○　和田 文夫
力込めて新朝の畑わか打てばやはら土にのにほふうれしさ

○　てるか生
純鐵と朝のかげりに依杖の工夫三人つるはし振れり
見はるかす田の小畔に道あらし風に埃の流るゝが見ゆ
立ちさまり風に吹かれて見る空の雲細長く棚引きにけり
砦深み風吹きつのればくだかけもま顔に添ひて立ちおたりけり
風凪みこゝの峡より仰ぐ雜木々のなびきの激しきこゝろかし

○　松本 綠葉
初夏の陽を踏み我が父の黒き頭筋光れるが見ゆ
我が顏の黒くならむな氣づかひて帽子被れと父は云ひにき

徒然

△三日の夜は[illegible]……解力に乏しい者に[illegible]

[illegible]

名刺　京城本町四丁目 加藤商店印刷部 振替京城八六番

佐々木胃腸病院　京城明治町一丁目　入院隨意　電話一六五九番

關釜連絡船

釜山發　朝 六、五〇　夕 八、三〇

	朝	夕
廿六日	對馬丸	昌慶丸
廿七日	景福丸	高麗丸
廿八日	對馬丸	昌慶丸

金牌受領
御婦人に御注意
皆さん本椿香油の誇りは品質にあるのです
近來薄い油によい匂をつけて賣つて居る粗惡品が澤山あります是は髮の爲に最も惡いのですから匂だけに迷はず御注意なさい
それですから髮油は東洋第一の賣れ行きある日本名物本椿香油に限ります
九條公爵家其他華族方御常用の榮を蒙れり
椿油なる僞物澤山あり御買求の際頭上の商標に御注意あれ
本舗 京城 三宅堂

純翠の鯛デンブ
○本品は有名なる朝鮮多島海の潑剌なる鮮鯛にて調製せしものにて風味佳良四季の贈答品又は鮮上等に最適當品
鯛田麩　鯛鹽辛　鯛粕漬　乾海苔
○使用法は　飯に掛けて食す（味淋醤油を加へれば一層美味）壽司其他料理に用ふ
製造元　朝鮮全南莞島　㋕林田鯛田麩製造部　振替口座京城九六二八番

痔疾專門　京城久枝肛門病院　京城明治町一丁目 電話二一〇二番

（內科）（外科）岩田病院（入院隨意）
附屬 東京牧野沃度研究所附屬 沃度注射院
正五位勲三等功四級 岩田末彦　京城長谷川町 電話二六二三

理科學療法 電氣治療專門
毎日午前八時より午後十時まで　京城府明治町四番地 元商業會議所前 京城日報支局隣

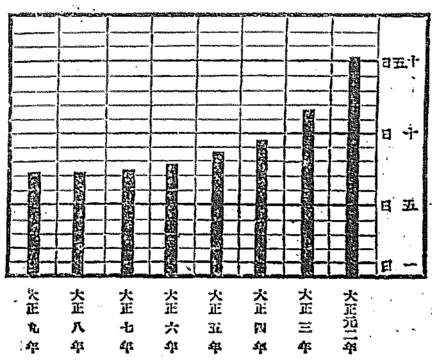
京城工業品々評會二等賞受領
經濟石鹸
用法が簡單で　御一人で三人分の洗濯が出來
普通石鹸の半額で　冬でも手を荒らさぬ
不思議な程　垢のよく落ちる粉石鹸
明日の御洗濯には是非當品を　最寄の藥種店小間物店及雜貨店にて御求めの上御試用の程願上申候
製造元 京城旭町一丁目　サクラ商店　電話一五〇九番

衞生家の熱望せる　生搗精白米
絶對ニ石粉ヲ入レス搗タ美味デ釜ノ殖ヘル德用米　市內ヘ通ヤ一斗以上迅速配達致候
京城八木町一丁目　㋕石田精米所　電話二七一番
大正館前　櫻井町賣場

お化粧の順序
クラブ白粉
をお用ひになれば貴女のお顏はまだく美しく成ります

クラブ白粉をお用ひになれば脂肪性の方でも乾性の方でも自由自在に美しいお化粧が出來ます
カテイ石鹸　クラブ洗粉　クラブクリーム　クラブ白粉　クラブ煉白粉　クラブ水白粉　クラブ頬紅　クラブ粉白粉　美人

陸軍一等軍醫正ドクトル都築甚之助氏發見
大正元年ヨリ大正九年マデ
脚氣本症ノ平均持續比較表
日英米獨政府
專賣特許



都築かつけ專門療院調査

かつけ新藥 アンチベリベリン 療法の偉績
心臟が治るまでの年均日數が十五日强から七日强まで
かつけの治るが僅に七日强
說明書送呈

定價
錠劑十二瓶入 金七十錢
錠劑五十五入 金壹圓四拾錢
同 中瓶入 金六圓
同 壹瓶入 金拾貳圓
注射液六管入 金壹圓六拾錢
丸劑五百入 金五十五錢
同 百五十入 金參圓
エキス百五入 金參圓
同 廿五瓦入 金壹圓

發賣元
東京市麻布區霞町百七十三番地 南信堂藥局 振替東京七八五〇四
大阪市東區堺筋（三越南隣リ）同大阪出張所 振替大阪二三九五一

汽車時間
京釜線　京義線　湖南線　馬山線　京仁線
[illegible]